

日本育種学会 第128回講演会プログラム
2015年秋季 新潟大学

9月10日 (木)	午後	幹事会 15:00-18:00 (場所:農学部C304)					
9月11日 (金)	午前	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		総合教育研究棟 251講義室	総合教育研究棟 253講義室	総合教育研究棟 255講義室	総合教育研究棟 351講義室	総合教育研究棟 353講義室	総合教育研究棟 355講義室
		遺伝資源・ 品種育成	発生 201-204 9:30-10:30	発生	品質成分・収量	変異創成	ゲノム解析・ DNAマーカー
		101-110 9:30-12:00	増殖・生殖 205-210 10:30-12:00	301-309 9:30-11:45	401-409 9:30-11:45	501-509 9:30-11:45	601-610 9:30-12:00
	午後	第57回シンポジウム (シンポジウム・ワークショップ) 13:15-17:30					
		○シンポジウム 13:15-17:30 第3会場 総合教育研究棟 255講義室					
		S01 民間育種の現状と課題・将来展望 主任:大澤 良 Present State, Challenges and Future Prospects of Private Breeding					
		○ワークショップ 13:15-17:30					
		W01 SNP解析あれこれ 主任:磯部祥子・中村俊樹					
		W02 Perl講習会 Be happy with your Perl scripts 主任:矢野健太郎・門田有希・望月孝子					
		W03 花育種への分子的なアプローチ 主任:中野 優					
		W04 次世代シーケンサー時代の遺伝子発見法 主任:土井一行・那須田周平・芦荻基行					
		W05 育種学と農学のこれからを考える30 〜フェノタイピングは頭痛の種?〜 主任:矢部志央理・上原奏子・吉津祐貴					
		W06 新規遺伝子同定法FATES;その特徴と今後の展開 主任:藤野賢治					
W07 高速シーケンサーを活用したコムギゲノム研究の新展開 主任:宅見薫雄・半田裕一							
W08 第1回農学中手の会:自らの旗を振り始めた農学研究者たち 主任:内藤 健							
< ワークショップ タイムテーブル >							
会場 時間		第1会場 総合教育研究棟 251講義室	第2会場 総合教育研究棟 253講義室	第4会場 総合教育研究棟 351講義室	第5会場 総合教育研究棟 353講義室	第7会場 中央図書館 ライブラリーホール	
13:15-15:15		W01	W02	W03	W04	W05	
15:30-17:30				W06	W07	W08	
懇親会 18:00-20:00 (第一学生食堂)							

9月12日 (土)	午前	ポスター発表 9:30-11:30 (第1体育館) 奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30					
	午後	男女共同参画推進委員会特別企画 ランチョンセミナー 11:45-12:45 (会場:F275) テーマ:「女性研究者に求めるもの」 近畿中国四国農業研究センター 話題提供者:船附 秀行 (農研機構近畿中国四国農業研究センター 水田作研究領域長)					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		総合教育研究棟 251講義室	総合教育研究棟 253講義室	総合教育研究棟 255講義室	総合教育研究棟 351講義室	総合教育研究棟 353講義室	総合教育研究棟 355講義室
		遺伝資源・ 品種育成	育種法・ データベース 211-217 13:00-14:45	発生	抵抗性・耐性	分子育種・ 網羅的解析	ゲノム解析・ DNAマーカー
		111-120 13:00-15:30		310-321 13:00-16:00	410-419 13:00-15:30	510-519 13:00-15:30	611-621 13:00-15:45

9月13日 (日)	午後	市民公開シンポジウム 13:00-17:00 (新潟大学中央図書館ライブラリーホール)					
--------------	----	---	--	--	--	--	--

9月11日(金)午前 口頭発表プログラム				
9月11日	第1会場(総合教育研究棟251講義室)		第2会場(総合教育研究棟253講義室)	第3会場(総合教育研究棟255講義室)
	◆座長 風間 智彦(東北大院・農学研究科)		◆座長 渡邊 啓史(佐賀大・農)	◆座長 松原 健一郎(東大院・農学生命)
9:30	101	中生の晩熟期で高温耐性、多収良食味水稻新品種「ちくし90号」の育成 和田 卓也1, 井上 敬1,2, 坪根 正雄1,3, 尾形 武文1,4, 宮原 克典1, 浜地 勇次1,5, 古庄 雅彦1, 宮崎 真行1,3, 山口 修1, 石橋 正文1, 佐藤 大和6, 松江 勇次1,7 (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 福岡県京築普及指導センター, 3. 福岡県農林水産部, 4. 福岡県飯塚普及指導センター, 5. JA 全農ふくれん, 6. 福岡県農林業総合試験場筑後分場, 7. 九州大学)	201 イネの穎花着生位置に基づく開花日記述モデルの開発と品種間差の解析 ☆矢部 志央理1, 吉田 ひろえ1, 安達 俊輔2, 向山 雄大3, 荒井 (三王) 裕見子3, 岡村 昌樹3, 近藤 始彦3, 中川 博視1 (1. 農研機構中央農研, 2. 東京農工大グローバルイノベーション研究機構, 3. 農研機構作物研究所)	301 アリユールンが多層化するイネ胚乳変異体 <i>abnormal aleurone layer 1 (aal1)</i> の解析 ☆加藤 大和1, 深井 麻央1, 黒谷 賢一1, 佐藤 豊2, 北野 英己2, 長戸 康郎3, 小林 裕子4, 小林 一成4, 武田 真1, 服部 東穂1 (1. 名大・生物機能, 2. 名大院・生命農学, 3. 東大院・農学生命科学, 4. 三重大・生命科学)
9:45	102	4 倍性コムギの A ゲノムと <i>Triticum urartu</i> 内に見つかった 2 つの系統群の遺伝的関係 ☆竹中 祥太郎1, 新田 みゆき2, 河原 太八2, 那須田 周平2 (1. 龍谷大学農学部, 2. 京都大学大学院農学研究科)	202 ダイズの伸育性および開花制御における半有限遺伝子 Dt2 の役割 朱江 慧1, ☆竹島 亮馬1, 趙 晨1, 林 隆文1, 孔 凡江2, 山田 哲也1, 阿部 純1 (1. 北大・院農, 2. 中国科学院東北地理学及び農業生態学研究所)	302 コムギ Vrs1 相同遺伝子は稔実小花数を決定する ☆佐久間 俊1,2, 小川 泰一2, 田切 明美2, 金森 裕之2, 呉 健忠2, Pourkheirandish Mohammad2, 小松田 隆夫2 (1. 横浜市立大学木原生物学研究所, 2. 農業生物資源研究所)
10:00	103	ゲノミックセレクションを用いた多収性普通ソバ系統の育成 ☆原 尚資1, 矢部 志央理2, 上野 まりこ3, 榎 宏征4, 木村 達郎4, 西村 哲4, 安井 康夫3, 岩田 洋佳5, 大澤 良1 (1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 農研機構中央農研, 3. 京大・院農, 4. トヨタ自動車(株)FP 部バイオ・ラボ, 5. 京大・院農学生命科学)	203 ダイズにおける根系の変異と初期生育 ☆吉清 翼1, 大内 優一郎1, 実山 豊1, 許 東河2, 高橋 良二3, 山田 哲也1, 阿部 純1 (1. 北大・院農, 2. 国際農林水産業研究センター, 3. 作物研究所)	303 濡れ葉変異体を用いたイネの葉における撥水性の解析 ☆相賀 彩織, 伊藤 純一(東大院農学生命科学)
10:15	104	2012 - 2014 年の主要形態形質調査に基づくベニバナ遺伝資源の評価 ○笹沼 恒男, 高橋 優利佳, 相澤 由佳里, 青柳 沙緒莉, 阿部 利徳(山形大・農)	204 ダイズにおける種子生存力と脂質の過酸化 ☆中屋 楓1, 鈴木 和織2, 佐藤 雅子1, 山田 哲也1, 阿部 純1 (1. 北大・院農, 2. 道総研)	304 ◆座長 伊藤 純一(東大院・農学生命) フロリゲンとその標的遺伝子の発現の同時イメージング ○辻 寛之1, 藤田 亜希子2, 松本 彩奈2, 鳥谷 善平2,3, 寺田 理枝3, 島本 功2 (1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 奈良先端大・バイオサイエンス, 3. 名城大学・農学部)
	◆座長 野々村 賢一(国立遺伝学研究所)		◆座長 佐々 英徳(千葉大・園芸)	
10:30	105	日本産タケ連植物の遺伝育種学的研究 XXXVIII. 雑種系統の形態形質の表現型とヤダゲ、<i>Pseudosasa japonica</i>、の両親の推定について ○村松 幹夫	205 次世代シーケンズブールの kmer 比較を利用したアマ科異形花不和合性の花粉側候補遺伝子の探索 ○牛島 幸一郎1, 赤木 剛士2, 池田 和生3, 中野 龍平1, 久保 康隆1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 京大・院農学, 3. 山形大・農)	305 イネ TFL1 ホモログ RCN の花序形態形成制御における機能 ☆鈴木 美穂1, 石川 理恵2, 島本 功2, 田岡 健一郎1 (1. 横浜市大・木原生物学研究所, 2. 奈良先端大・バイオサイエンス)
10:45	106	与論島におけるカンキツ遺伝資源の解析: イシカタ (6 月ミカン) 多様性 ○石川 隆二(弘前大学農学生命科学部)	206 GWAS による花粉数を制御する遺伝子の同定と解析 ☆角井 宏行1, 土松 隆志1,2, 山崎 美紗子1, Marona Cindy3, Meng Dazhe2,4, 金岡 雅浩5, Stadler Thomas6, Lenhard Mihael3, Nordborg Magnus2,4, 清水 健太郎1 (1. University of Zurich, 2. Gregor Mendel Inst., 3. Univ. Potsdam, 4. Univ. Southern California, 5. 名古屋大学, 6. ETH Zurich)	306 チューベリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構 ☆田岡 健一郎1,2, 張 禎日2, 高橋 賢多2, 齋藤 亜美2, 清水 かなえ2, 島本 功2 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 奈良先端・バイオ)
11:00	107	高カロテノイドで良食味の病虫害に強い暖地二期作向けバレイショ新品種「西海 37 号」の育成 ☆森一幸1, ☆坂本 悠1, 松尾 祐輝1, 向島 信洋2, 渡邊 亘3, 草原 典夫4, 田宮 誠司5, 林 一也6, 綿貫 仁美6, 奈良 一寛6, 山崎 薫6, 中尾 敬1 (1. 長崎県農林技術開発センター, 2. 長崎県県史振興局, 3. 長崎県五島振興局, 4. 長崎県農林部, 5. 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター, 6. 東京家政学院大学)	207 野生イネの第 10 染色体に存在する BT 型細胞質雄性不稔イネに対する稔性回復遺伝子の解析 ☆風間 智彦, 五十嵐 圭介, 岡崎 真之, 鳥山 欽哉(東北大・院・農)	307 ◆座長 武田 真(岡山大・資源植物科学) イネの同質倍数体における形態変化と遺伝子発現の解析 ☆岩城 敦史1, 伊藤 純一1, 岡本 龍史2 (1. 東京大・院生命科学, 2. 首都大学東京・院理工)
	◆座長 石川 隆二(弘前大・農学生命科学)		◆座長 久保 友彦(北海道大院・農学研究院)	
11:15	108	DNA マーカーの利用によるジャガイモ Y ウイルス抵抗性遺伝子 <i>Ryhc</i> を二重式に有するバレイショ系統「愛系 230」の育成 ☆森一幸1, 松尾 祐輝1, 渡邊 亘2, 坂本 悠1, 向島 信洋3, 中尾 敬1 (1. 長崎県農林技術開発センター, 2. 長崎県五島振興局, 3. 長崎県県史振興局)	208 RNA シーケンズによるユリ花粉のトランスクリプトーム解析 ☆板橋 悦子1,2, バーラ プレム1, シン モハン1 (1. メルボルン大学, 2. 神戸大・院・農学)	308 野生オオムギの種子飛散システムの進化について ○小松田 隆夫, Pourkheirandish Mohammad (農業生物資源研究所)
11:30	109	石灰岩カルストに見出された <i>Vigna</i> 属自然雑種集団の適応形質 ○内藤 健1, 高橋 有1, 井関 洸太郎1, 北澤 久美子2, 入江 憲二2, 友岡 憲彦1 (1. 農業生物資源研究所 遺伝資源センター, 2. 東京農業大学)	209 <i>Diplotaxis tenuifolia</i> 細胞質をもつ <i>Brassica rapa</i> 系統の育成に関する組織学的および細胞・分子遺伝学的研究 ☆林 辰弥, 沈 受炫, 房 相佑(宇都宮大学農学部)	309 <i>heracles</i> は、巨大胚変異体 (<i>ge</i>) を半優性に抑圧する ☆水野 泉, 伊藤 純一, 松原 健一郎(東大院農学生命科学)
11:45	110	短稈・良食味・高品質の水稲新品種「山形 112 号」の育成 ○中場 勝1, 結城 和博1, 佐野 智義2, 後藤 元3, 渡部 幸一郎4, 森谷 真紀子5, 佐藤 久美2, 水戸部 昌樹5, 齋藤 信弥6, 阿部 洋平1, 齋藤 寛2, 本間 猛俊1, 齋藤 久美4, 鈴木 隆由輝1, 渡部 貴美子1 (1. 山形農総研セ水田農試, 2. 庄内総合支庁, 3. 山形農総研セ, 4. 元山形農総研セ水田農試, 5. 村山総合支庁, 6. 山形県病害虫防除所庄内支所)	210 <i>Brassica maurorum</i> 細胞質をもつ <i>Brassica rapa</i> 雄性不稔系統および稔性回復系統の育成 ☆小池 秀明, 須永 啓太, 沈 受炫, 房 相佑(宇都宮大学 農学部)	

9月11日(金)午前 口頭発表プログラム						
第4会場(総合教育研究棟351講義室)		第5会場(総合教育研究棟353講義室)		第6会場(総合教育研究棟355講義室)	9月11日	
◆座長 白澤 健太(かずさDNA研究所)		◆座長 築山 拓司(京大院・農学研究科)		◆座長 田中 剛(農業生物資源研究所)		
401	炊飯米の白さに関する遺伝的要因の解析 ○小林 麻子 1, 町田 芳恵 1, 片岡 知守 2, 田村 克徳 2, 富田 桂 1 (1. 福井農試, 2. 農研機構九沖農研)	501	<i>Diplotaxis erucoides</i> 細胞質をもつ異質細胞質 <i>Brassica napus</i> 系統の育成と農業的有用形質 ☆藤田 祥明, 沈 受炫, 房 相佑(宇都宮大学農学部)	601	2D&3D 画像解析によるイネ第1染色体の根系発達に関するゲノム領域の発見 ○宇賀 優作 1, Assaranurak Ithipong2, Larson Brandon3, Craft Eric3, Shaff Jon3, 木富 悠花 1, McCouch Susan2, Kochian Leon3 (1. 生物研, 2. コーネル大学, 3. 米国農務省農業研究センター)	9:30
402	米のアルカリ崩壊性とアミロペクチン構造の関係 ☆町田 芳恵, 小林 麻子, 富田 桂 (福井県農業試験場)	502	トランスポゾン nDart1 の miR156d 遺伝子への挿入によって生じた優性変異の解析 ○梶根 一夫 1, 梶根 美佳 1, 前川 雅彦 2 (1. 基礎生物学研究所, 2. 岡山大学)	602	野生イネ <i>Oryza</i> 属 200 ゲノムの解読と多様性・系統関係の解析 ○倉田 のり 1,6, 豊田 敦 2, Shenton Matt1, 藤田 雅丈 1, 大柳 一 1, 伊川 浩司 1, 小林 正明 3, 高野 知之 3, 寺島 伸 3, 矢野 健太郎 3, 久保 貴彦 1,6, 古海 弘康 1, 新濱 充 4, 野々村 賢一 4,6, Copetti Dario5, Rod Wing5, 藤山 秋佐夫 2,6 (1. 遺伝研・植物遺伝, 2. 遺伝研・比較ゲノム, 3. 明治大・農, 4. 遺伝研・実験圃場, 5. ゲノミクス研・アリゾナ大, 6. 総研大・生命科学)	9:45
403	世界のイネコアコレクション・玄米における主要なγ-オリザノールの質的量的変異 ○鈴木 保宏 1, 増田 亮一 1, 澤田 一恵 2, 原田 幸和 2, 橋本 博之 2, 荒木 悦子 1, 江花 薫子 3 (1. (国) 農研機構・作物研, 2. 築野食品工業(株), 3. (国) 生物研)	503	ガンマ線照射並びに EMS 処理によるコムギ突然変異集団の作製 ○大野 陽子, 小林 史典, 塙 優美子, 河田 大樹, 杉本 和彦, 半田 裕一 (農業生物資源研究所)	603	野生イネ <i>Oryza officinalis</i> ゲノムの <i>de novo</i> アセンブル ☆小林 正明 1, 大柳 一 2, 倉田 のり 2,4, 藤田 雅丈 2, 豊田 敦 3, 藤山 秋佐夫 3, Copetti Dario5, Wing Rod5, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大・農, 2. 遺伝研・植物遺伝, 3. 遺伝研・比較ゲノム, 4. 総研大・遺伝学専攻, 5. AGI・Arizona U)	10:00
404	◆座長 伊藤 幸博(東北大院・農学研究科) ソルガム茎葉のバイオマス関連遺伝子の QTL 解析 ○川東 広幸 1, 米丸 淳一 1, 北原 茉依 2, 春日 重光 2 (1. 農業生物資源研究所, 2. 信州大学 農学部)	504	Cas9 Nuclease, Cas9 Nickase を用いた off-target への変異導入効率の比較 ☆三上 雅史 1,2, 遠藤 真咲 2, 土岐 精一 1,2 (1. 横浜市大院・生命ナノ, 2. 生物研・ゲノム機能)	604	<i>Oryza officinalis</i> complex についての遺伝的多様性の解析 ☆Shenton Matt1, 藤田 雅丈 1, 大柳 一 1, 小林 正明 3, 高野 知之 3, 寺島 伸 3, 矢野 健太郎 3, 豊田 敦 2, 藤山 秋佐夫 2,5, Copetti Dario4, Wing Rod4, 倉田 のり 1,5 (1. 国立遺伝学研究所・植物遺伝研究所, 2. 国立遺伝学研究所・比較ゲノム解析研究室, 3. 明治大学農学部, 4. Arizona Genomics Institute, University of Arizona, 5. 総研大・生命科学)	10:15
		◆座長 奥崎 文子(玉川大・農)		◆座長 有村 慎一(東大院・農学生命)		
405	ハクサイにおいて、両親系統間の遺伝距離から雑種強勢を予測できるか? 川村 和隆 2, 川辺 隆大 1, 佐伯 なつみ 2, 今野 周平 3, 永野 敦 4,5,6, 本庄 三恵 5, 八杉 公基 5, 工藤 洋 5, 安田 剛志 1, 加治 誠 3, 岡崎 桂一 2, ○藤本 龍 1,6 (1. 神戸大・院農学, 2. 新潟大・院自然科学, 3. 渡辺採種場, 4. 龍谷大・農学, 5. 京都大・生態研, 6. JST さきがけ)	505	重イオンビーム照射で誘発したイネ <i>virescent</i> 変異体の原因遺伝子同定 ☆森田 竜平 1, 中川 蘭 2, 白田 祥子 1, 一瀬 勝紀 1, 林 依子 1, 東海林 英夫 1, 竹久 紀奈子 3, 佐藤 雅志 1,4, 阿部 知子 1 (1. 理研・仁科センター, 2. 石巻専修大・理工, 3. 生物研, 4. 東北大・院農)	605	GBS 法を利用した日本コムギコアコレクションの分子の評価とアソシエーション解析への応用 ○半田 裕一, 小林 史典, 田中 剛, 金森 裕之, 呉 健忠, 片寄 裕一 (農業生物資源研究所)	10:30
406	遺伝的に異なる台木を用いたダイズ種子タンパク質含量への影響 ☆新保 大樹 1, 田辺 大悟 1, 平田 聡之 2, 渡邊 啓史 3, 阿部 純 1, 山田 哲也 1 (1. 北海道大学大学院農学院 植物遺伝資源学研究室, 2. 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター, 3. 佐賀大学大学院農学院)	506	次世代シーケンサーを利用したトマト突然変異の同定 ○白澤 健太 1, 平川 英樹 1, 布目 司 2, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研, 2. 野茶研)	606	高温登熟条件における水稻玄米の乳白粒発現を低下させる QTL の実証 ○宮原 克典 1, 石橋 正文 1, 山口 修 1, 和田 卓也 1, 宮崎 真行 2, 園田 純也 3, 塚口 直史 4, 近藤 始彦 5 (1. 福岡農林試, 2. 福岡県農林水産部, 3. 鹿児島農総セ, 4. 石川県大, 5. 作物研)	10:45
407	◆座長 山崎 将紀(神戸大院・農学研究科) Stay-green 変異体ダイズ種子における生化学的および生理学的特性 ☆徳光 雄介 1, 土田 まるみ 1, 草場 信 2, 阿部 純 1, 山田 哲也 1 (1. 北大・院農, 2. 広島大・院理)	507	遺伝子組換え技術により作出した優性の雄性不稔イネの開花特性 ☆赤坂 舞子 1, 谷口 洋二郎 1, 大嶋 雅夫 2, 田部 井豊 2, 田中 淳一 1 (1. (国研) 農研機構・作物研究所, 2. (国研) 農業生物資源研究所)	607	雄性不稔タマネギのミトコンドリアゲノムの解読 ☆辻村 真衣 1, 金子 貴一 2, 執行 正義 3, 出雲谷 遼 4, 寺地 徹 2 (1. 京産大植物ゲノム科学研究センター, 2. 京産大総合生命科学, 3. 山口大学農学部, 4. 京産大・院生命科学)	11:00
408	稲わらの糖化性の器官および収穫時期による差異 阿部 友美 1, 伊藤 叶裕 1, 松坂 淳史 1, 園田 和典 2, ○伊藤 幸博 1 (1. 東北大学 大学院農学研究科, 2. 弘前大学 農学生命科学部)	508	オオムギの形質転換に必要なゲノム領域の同定 ☆久野 裕, 元井 由加, 佐藤 和広 (岡山大植物研)	◆座長 坂井 寛章(農業生物資源研究所)		
409	ラン藻由来 <i>FBP/SBPase</i> 導入イネ系統の隔離圃場栽培における特性 ○小松 晃 1, 田茂井 政宏 2, 大武 美樹 1, 大島 久美 2, 大島 正弘 1, 重岡 成 2 (1. 農研機構・作物研究所, 2. 近畿大・農・バイオ)	509	アスタキサンチン生合成遺伝子を導入したヒメノアサガオ形質転換体の作出 ○大谷 基泰 1, 石黒 結規 1, 八反 順一郎 1, 北山 亘祐 1, 眞岡 孝至 2, 三沢 典彦 1 (1. 石川県大・生資研, 2. 生産開発研)	608	イネのオルガネラゲノムのリシーケンス ☆大西 孝幸 1, 高松 壮 2,3, 及川 和聡 2,3, 猪俣 拓也 3, 田中 啓介 4, 古海 弘康 5, 倉田 のり 5, 小林 久人 4, 三ツ井 敏明 2,3, 木下 哲 1 (1. 横浜市立大学・木原生研, 2. 新潟大・農, 3. 新潟大院・自然科学, 4. 東京農大学生物資源ゲノム解析センター, 5. 遺伝研・植物遺伝)	11:15
609	ソルガム葉鞘におけるアントシアニン着色の GWA 解析 ☆七条 光年 1, 高梨 秀樹 1,2, 佐野 悠樹 1, 藤本 優 1,2, 鐘ヶ江 弘美 1, 小林 正明 2,3, 矢野 健太郎 2,3, 小柴 太一 2,4, 徳永 毅 2,4, 岩田 洋佳 1,2, 堤 伸浩 1,2 (1. 東大院・農学生命科学, 2. JST・CREST, 3. 明治大・農, 4. (株) アースノート)	610	タルホコムギ 10 系統の幼苗葉の RNA-seq データからの SNP の検出 ☆西嶋 遼 1, 吉田 健太郎 2, 佐藤 和広 3, 宅見 薫雄 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 神戸大・自然科学, 3. 岡山大・植物研)			

9月12日(土)午後 口頭発表プログラム				
9月12日	第1会場 (総合教育研究棟 251 講義室)		第2会場 (総合教育研究棟 253 講義室)	第3会場 (総合教育研究棟 255 講義室)
	◆座長 田口 文緒 (農業生物資源研究所)		◆座長 矢部 志実理 (中央農業総合研究センター)	◆座長 三浦 孝太郎 (福井県立大・生物資源)
13:00	111	ミールの多角的利用が可能な高収油量のナタネ新品種「きらきら銀河」 ○本田 裕 1, 川崎 光代 2, 山守 誠 3, 加藤 晶子 3, 由比 真美子 2 (1. 農研機構本部総合企画調整部, 2. 農研機構東北農研センター, 3. 農研機構作物研究所)	211 イネ収量関連形質のゲノミックセレクションにおけるトレーニングデータと予測精度との関係 ○米丸 淳一 1, 松原 一樹 2, 山本 敏央 1, 澤淵 律子 1, 山本 英司 1, 3, 常松 浩史 2, 小林 伸哉 2, 加藤 浩 1, 2, 矢野 昌裕 1, 2 (1. 農業生物資源研究所, 2. 農研機構作物研, 3. 農研機構野茶研)	310 イネの花・小穂器官数が増加する <i>fickle spikelet1</i> 変異体の解析 ☆鈴木 千絵 1, 田中 若奈 1, 2, 平野 博之 1 (1. 東大・院理, 2. 東大・院新領域)
13:15	112	北コーカサスで採集されたタルホコムギ遺伝資源の穂の形態及び製パン性の評価 ☆赤池 隆亮, 柿崎 彩佳, 笹沼 恒男 (山形大・農)	212 葉面温度を利用した水分状態の高速フェノタイプングに関する一考察 ☆井関 洗太郎 1, 武藤 千秋 1, 高橋 有 1, 2, 内藤 健 1, 友岡 憲彦 1 (1. 農業生物資源研究所, 2. 日本学術振興会特別研究員)	311 イネの <i>TAB1</i> 遺伝子は分げつと穂の形成を制御する ☆田中 若奈 1, 2, 河野 重行 2, 平野 博之 1 (1. 東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻 進化遺伝学研究室, 2. 東京大学大学院新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻)
13:30	113	イネ遺伝資源に見られる γ -オリザノール分子種の地理的変異 ○江花 薫子 1, 澤田 一恵 2, 原田 幸和 2, 橋本 博之 2, 増田 亮一 3, 荒木 悦子 3, 鈴木 保宏 3 (1. (国) 生物研, 2. 築野食品工業(株), 3. (国) 農研機構・作物研)	213 ゲノミックセレクション育種のためのシミュレーションソフトウェアの開発 ○岩田 洋佳, Galliot Benjamin (東京大学 大学院農学生命科学研究科)	312 籾生様の一次枝梗を生じるイネ変異体の発生遺伝学的解析 ☆池田 拓之 1, 田中 若奈 1, 2, 村井 正之 3, 坂本 智昭 4, 倉田 哲也 4, 平野 博之 1 (1. 東大院・理, 2. 東大院・新領域, 3. 高知大・農, 4. 奈良先端大・バイオ)
13:45	114	Current on-farm diversity and core collection development of Khao Kai Noi, a Lao rice landrace (<i>Oryza sativa</i> L.) ☆ Vilayheuang Koukham 1, 4, Machida-Hirano Ryoko 2, Bounphanousay Chay 4, Watanabe Kazuo 2, 3 (1. Grad. Sch. LES., Univ. Tsukuba, 2. Gene Res. Cen., Univ. Tsukuba, 3. Fac. LES., Univ. Tsukuba, 4. ARC, NAFRI, Vientiane, Lao P.D.R)	214 多形質へのゲノミックセレクション手法の開発: マルチタスク学習の応用 ☆堀 智明 1, 小林 正明 2, 3, 大柳 一 2, 3, 4, 高梨 秀樹 1, 3, 永野 尊 5, 6, 徳永 毅 3, 7, 佐塚 隆志 3, 8, 矢野 健太郎 2, 3, 堤 伸浩 1, 3, 岩田 洋佳 1, 3 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 明治大・農, 3. JST・CREST, 4. 三菱スペース・ソフトウェア(株), 5. 京大・生態研, 6. JST・さきがけ, 7. (株) アースノート, 8. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)	313 OsWOX4 はイネの葉の発生分化に多面的な機能を持つ ☆安居 佑季子 1, 大森 良弘 1, 2, 平野 博之 1 (1. 東大院・理, 2. 東大院・農生科)
	◆座長 江花 薫子 (農業生物資源研究所)		◆座長 内藤 健 (農業生物資源研究所)	314 ◆座長 辻 寛之 (木原生物学研究所)
14:00	115	リビングマルチ用小麦新品種 LM12 の育成と特性解析 ○村井 耕二, 加藤 啓介, 木下 実香, 黒坂 真素美 (福井県大・生物資源)	215 イネの TMS 循環選抜のための胚乳への蛍光タンパク蓄積をビジブルマーカーとしたプロトタイプ の作出 ○田中 淳一 1, 赤坂 舞子 1, 谷口 洋二郎 1, 大嶋 雅夫 2, 田部井 豊 2 (1. 農研機構・作物研究所, 2. 農業生物資源研究所)	根の形態形成に異常を示す <i>agb1</i> 変異体におけるオーキシン分布のライブイメージング ☆小倉 那海 1, 2, 津釜 大樹 2, 3, 高野 哲夫 1, 2 (1. 東大アジアセンター, 2. 東京大学大学院 農学生命科学研究科, 3. 日本学術振興会特別研究員 (PD))
14:15	116	ssGBLUP 法および ssGWAS 法によるカンキツ果実形質の遺伝的能力評価 ☆今井 篤 1, 6, 國賀 武 1, 2, 吉岡 照高 1, 野中 圭介 1, 三谷 宣仁 1, 稗岡 直史 1, 3, 山本 雅史 1, 4, 林 武司 5, 6 (1. 農研機構果樹研, 2. 農研機構近中四セ, 3. 長崎県振興局, 4. 鹿児島大・農学部, 5. 農研機構中央農研, 6. 筑波大・院生命環境科学)	216 複数植物種の遺伝子発現ネットワーク情報と高信頼度機能アノテーション情報を搭載した Web データベース PODC ☆寺島 伸 1, 高野 智之 1, 工藤 徹 1, 菅野 真麻 1, 齋藤 美沙 1, 松田 典子 1, 浅野 さとみ 1, 尾崎 崇一 1, 佐々木 陽平 1, 小林 正明 1, 横山 幸治 1, 諏訪部 圭太 4, 鈴木 剛 5, 渡辺 正夫 6, 松岡 信 3, 大柳 一 1, 2, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大・農, 2. 三菱スペース・ソフトウェア(株), 3. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター, 4. 三重大・院・生物資源学, 5. 大阪教育大・自然研究専攻, 6. 東北大・院・生命科学)	315 オオムギ <i>HvPhyC</i> の配列変異が下流遺伝子の発現パターンに及ぼす影響 ○西田 英隆 1, 谷古 健太 2, 加藤 鎌司 1 (1. 岡山大院環境生命, 2. 岡山大農)
14:30	117	ダイズ非メンデル遺伝スティググリーン遺伝子の単離 ☆上妻 馨梨 1, 2, 佐藤 豊 3, 奥崎 文子 3, 4, 増田 優 1, 福岡 浩之 5, 金澤 章 6, 田部井 豊 3, 草場 信 1, 2 (1. 広島大院理, 2. CREST, 3. 農業生物資源研, 4. 玉川大・農, 5. 農研機構野菜茶研, 6. 北大・院・農)	217 コムギ・赤カビ病菌間相互作用の解明に向けたデータベース WFI-DB(Wheat-Fusarium graminearum interaction Database) の構築 ☆中村 幸乃 1, 幸坂 歩 2, マニカベル アラグ 2, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大・農, 2. 横浜市立大・木原研)	316 イネ胚乳発生異常変異体 <i>endosperm defective 1 (end1)</i> の原因遺伝子はシキミ酸経路初発酵素をコードする ☆黒谷 賢一 1, 加藤 大和 1, 高藤 良典 2, 小林 裕子 3, 小林 一成 3, 佐藤 豊 4, 松原 健一郎 5, 長戸 康郎 5, 北野 英己 1, In-Sun Yoon 6, 武田 真 1, 服部 東穂 1 (1. 名古屋大・生物機能, 2. 名城大・農, 3. 三重大・生命科学センター, 4. 名古屋大・生命農学, 5. 東京大・農学生命, 6. Nat. Aca. of Agri. Sci., RDA)
14:45	118	◆座長 石川 亮 (神戸大院・農学研究科) イネ <i>NARROW LEAF1</i> 遺伝子の 1 アミノ酸置換が止め葉形態の自然変異に寄与する ○田口 文緒 1, 大田 竜也 2, 江花 薫子 1, 大川 泰一郎 3, 山崎 将紀 4, 七夕 高也 1, 5, 山内 歌子 1, 呉 健忠 1, 小野 望 6, 野々上 慈徳 1, 6, 7, 永田 和史 1, 福岡 修一 1, 平林 秀介 8, 山本 敏央 1, 矢野 昌裕 1, 9 (1. 生物研, 2. 総研大, 3. 東京農工大, 4. 神戸大, 5. 現・理研, 6. 農林水産先端技術研究所, 7. 現・岩手生工研, 8. 農研機構作物研, 9. 現・農研機構作物研)		317 イネにおける <i>Ehd2</i> を介した生育温度依存的な開花シグナルの解析 ☆吉津 祐貴 1, 高畑 義人 1, 横井 修司 2 (1. 岩手大・農, 2. 大阪府立大・生命環境科学)
15:00	119	イネ品種銀坊主の出穂期突然変異系統間の相互作用 ☆伏見 栄利奈 1, 横尾 敬行 1, 齊藤 大樹 1, 吉竹 良洋 1, 築山 拓司 1, 寺石 政義 1, 谷坂 隆俊 1, 2, 奥本 裕 1 (1. 京都大学大学院農学研究科, 2. 吉備国際大学地域創成農学部)		318 ◆座長 横井 修司 (大阪府立大・生命環境科学) コムギにおける春播性遺伝子 <i>Vrn-D4</i> のクローニング及びその起源に関する考察 ○加藤 鎌司 1, Kippes Nestor 2, 原田 英樹 1, 西田 英隆 1, Dubcovsky Jorge 2 (1. 岡山大院環境生命, 2. UC Davis, USA)
15:15	120	イネのミネラルに関する育種学的研究 ☆大森 良弘, 藤原 徹 (東大院・農生科・応生化)		319 イオンビーム照射による超極早生変異体 (<i>exe2</i>) の日長反応性関連遺伝子の発現解析 ☆北川 哲 1, 西浦 愛子 1, 水野 信之 2, 那須田 周平 2, 風間 裕介 3, 阿部 知子 3, 村井 耕二 1 (1. 福井県大生物資源, 2. 京大院農, 3. 理研仁科センター)
15:30				320 ソルガム RIL 集団を用いた芒長に関する QTL 解析 ☆高梨 秀樹 1, 2, 鐘ヶ江 弘美 1, 石森 元幸 1, 小林 正明 2, 3, 矢野 健太郎 2, 3, 小童谷 利恵 4, 大西 紀和 4, Fiona Wacera 4, 岩田 洋佳 1, 2, 坂本 亘 2, 4, 堤 伸浩 1, 2 (1. 東大院・農生, 2. JST・CREST, 3. 明治大・農, 4. 岡山大・植物研)
15:45				321 ソルガム RIL 集団を用いたスティググリーン形質評価法の確立と QTL マッピング Wacera Fiona 1, 小童谷 利恵 1, 高梨 秀樹 2, 4, 藤本 優 2, 4, 鐘ヶ江 弘美 2, 石森 元幸 2, 小林 正明 3, 4, 矢野 健太郎 3, 4, 大西 紀和 1, 岩田 洋佳 2, 4, 堤 伸浩 2, 4, 坂本 亘 1, 4 (1. 岡山大・植物研, 2. 東大院・農学生命科学, 3. 明治大・農, 4. JST・CREST)

9月12日(土)午後 口頭発表プログラム						
第4会場(総合教育研究棟 351 講義室)		第5会場(総合教育研究棟 353 講義室)		第6会場(総合教育研究棟 355 講義室)	9月12日	
◆座長 羽方 誠(九州沖縄農業研究センター)		◆座長 門田 有希(岡山大院・環境生命)		◆座長 加賀 秋人(農業生物資源研究所)		
410	シロイヌナズナの生育に対するマイクロ波照射の影響 ☆長谷川 泰彦, 鈴木 伸洋, 堀越 智(上智大学理工学部)	510	高精度なシス配列予測ツール”COMET”の開発およびその活用法 ☆佐々木 陽平 1, 寺島 伸 1, 大柳 一 1,3,4, 山本 直樹 1, 小林 正明 1, 高野 知之 1, 大谷 征史 5, 南原 英司 2, 矢野 健太郎 1 (1. 明治大学・院農, 2. トロント大学・システム細胞, 3. 三菱スペース・ソフトウェア(株), 4. 国立遺伝学研究所, 5. カルフィルニア大学リバーサイド校・植物科学)	611	東北地方北部のイネ栽培品種に重要な出穂期関連遺伝子の同定 ☆野々上 慈徳 1,2, 高木 宏樹 1, 八重樫 弘樹 1, 菊池 秀子 1, 夏目 俊 1, 宇津志 博恵 1, 小笠原 由美子 1, 吉津 祐貴 2, 横井 修司 2, 寺内 良平 1, 阿部 陽 1(1. 岩手生工研, 2. 岩手大・院連合農学)	13:00
411	野生イネ染色体断片導入システムを用いた低リン耐性形質のマッピング ☆小梶 裕之 1, 工藤 真帆 2, 小田 佳乃子 3, 平林 秀介 4, 清水 顕史 1 (1. 滋賀県立大学大学院環境科学研究科, 2. 滋賀県立大学環境科学, 3. 京大院農, 4. 農研機構 作物研究所)	511	シロイヌナズナおよびモデル農作物の大規模 RNA-seq データを用いたリファレンス遺伝子候補の網羅的選抜 ☆工藤 徹, 寺島 伸, 佐々木 陽平, 高野 知之, 松田(今井) 典子, 菅野 真麻, 齋藤 美沙, 尾崎 崇一, 浅野 さとみ, 横山 幸治, 矢野 健太郎(明治大・農)	612	MutMap 法を用いたイネ胚乳アミロース含量に関連する新奇遺伝子の単離 ○阿部 陽 1, 高木 宏樹 1, 宇津志 博恵 1, 八重樫 弘樹 1, 菊池 秀子 1, 小笠原 由美子 1, 植村 亜衣子 1, 川代 早奈恵 2, 寺内 良平 1 (1. 岩手生工研, 2. 岩手農研セ)	13:15
412	Brassica napus-Raphanus sativus 染色体添加型システムを用いた根こぶ病抵抗性遺伝子の特定と抵抗性遺伝子の導入 ☆大津 郁也, 筒井 康太, 赤羽 美智子, 房 相佑(宇都宮大学農学部)	512	4-HPPD 阻害剤耐性遺伝子(HIS1)を高発現する遺伝子導入コムギの作出と解析 ○安倍 史高 1, 藤郷 誠 1, 芦川 育夫 1, 山崎 明彦 2, 関野 景介 2, 廣瀬 咲子 1, 川田 元滋 1 (1. 農研機構・作物研, 2. SDS バイオテック)	613	イネ、北海道へ来た道～北海道在来稲「赤毛」の由来 ○藤野 賢治, 小原 真理(北海道農業研究センター)	13:30
413	酢酸処理は疑似的な乾燥馴化状態を誘導しイネに乾燥耐性能を付与する ☆小川 大輔 1,5, 金 鍾明 2,5, 村松 昌幸 1, 加藤 悦子 1, 馬建鋒 3, 草野 都 2,4, 賀屋 秀隆 1, 宮尾 光恵 1, 関原 明 2,5, 小郷 裕子 1,5, 土生 芳樹 1,5(1. 生物研, 2. 理研・環境資源センター, 3. 岡山大学・資源研, 4. 筑波大学・生命環境系, 5.JST・CREST)	513	4-HPPD 阻害剤耐性遺伝子(HIS1)を高発現する遺伝子導入サイズの作出と解析 ○藤郷 誠 1, 安倍 史高 1, 高橋 奈津子 1, 山崎 明彦 2, 関野 景介 2, 廣瀬 咲子 1, 川田 元滋 1 (1. 農研機構・作物研, 2. SDS バイオテック)	614	在来品種は本当に多様か?～北海道水稲在来品種群の場合～ ☆池ヶ谷 智仁, 小原 真理, 藤野 賢治(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター)	13:45
414	◆座長 宇賀 優作(農業生物資源研究所) イネの根におけるエチレン依存的・非依存的な通気組織形成 ☆山内 卓樹 1, 田中 瑛大 1, 高牟禮 逸朗 2, 加藤 清明 3, 中園 幹生 1 (1. 名大・院生命科学, 2. 北大・農院, 3. 帯広畜産大)	514	◆座長 寺内 良平(岩手生工学研究センター) 微量サンプルからの Whole Genome Bisulfite Sequencing 法の比較 ○川勝 泰二 1,2, Nery Joseph R.2, Ecker Joseph R.2,3 (1. 農業生物資源研究所, 2.Salk Institute for Biological Studies, 3.Howard Hughes Medical Institute)	615	イネ北海道品種群における遺伝子変異 ☆高野 翔, 藤野 賢治(農研機構・北海道農業研究センター)	14:00
415	イネの根におけるオーキシニンシグナル伝達による恒常的通気組織形成の制御機構 ☆田中 瑛大 1, 山内 卓樹 1, 稲橋 宏樹 1, 森 仁志 1, 長村 吉見 2, 西澤 直子 3,4, 犬飼 義明 5, 中園 幹生 1 (1. 名大・院生命科学, 2. 農業生物資源研究所, 3. 石川県大・生資工研, 4. 東大・院農学生命科学, 5. 名大・農学国際センター)	515	ソルガムの紫斑点病感染時における多様な葉の色は、Flavonoid 3'-hydroxylase 遺伝子の発現量で決まる ○水野 浩志 1, 谷澤 隆之 1, 春日 重光 2, 澤田 有司 3, 緒方 旬 1, 安藤 露 1, 金森 裕之 1, 米丸 淳一 1, 呉 健忠 1, 平井 優美 3, 松本 隆 1, 川原 広幸 1 (1. 生物研・農業生物先端ゲノム, 2. 信州大・農, 3. 理研・環境資源科学)	616	◆座長 阿部 陽(岩手生工学研究センター) 多環境で評価されたダイズミコアコレクションの難解析形質に関するゲノムワイド関連解析 津田 麻衣 1, 渡辺 啓史 1,2, 清水 武彦 1, 大木 信彦 3, 羽鹿 牧太 4, 山田 哲也 4, 菊池 彰夫 5, 加藤 信 5, 杉本 琢真 6, 山口 直矢 7, 猿田 正基 8, 関野 克紀 9, 小菅 一真 9,10, 高橋 浩司 4, 山田 直弘 11, 友岡 憲彦 1, 堀 智明 12, 岩田 洋佳 12, 石本 政男 1, ○加賀 秋人 1 (1. 生物研, 2. 佐賀大, 3. 農研機構・九州農研, 4. 農研機構・作物研, 5. 農研機構・東北農研, 6. 兵庫県立農林水産技術総合センター, 7. 道総研十勝農試, 8. 農研機構・近中四農研, 9. 茨城農研, 10. 茨城県鹿行農林事務所, 11. 長野県野菜花き試験場, 12. 東京大・院農学生命科学)	14:15
416	Brassica oleracea における根こぶ病抵抗性遺伝子 PpBo(Anju)1 のファインマッピング ☆川村 和隆 1, 小玉 太郎 1, 清水 元樹 1, モハマド アサドウドウ 2, 富田 寛也 1, 佐々木 一嘉 1, 藤本 龍 3, 深井 英吾 1, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大学大学院自然科学研究科, 2. シルヘット農業大学農学部, 3. 神戸大学大学院農学研究科)	516	植物ミトコンドリア分裂の新候補因子の解析 ☆長 恵理子, 山下 寛子, 片山 健太, 堤 伸浩, 藤本 優, 有村 慎一(東大・院農学生命科学)	617	サブクロマバゲノム配列の解説 ○平川 英樹 1, Parwinder Kaur 2, 白澤 健太 1, 永野 聡一郎 1, Phil Nichols 3, Rudi Appels 4, 田畑 哲之 1, William Erskine 2, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2.University of Western Australia, 3.Department of Agriculture and Food Western Australia, 4.Murdoch University)	14:30
417	◆座長 山内 卓樹(名大院・生命科学) 低温順化処理によるイネ幼苗への低温耐性付与効果 ○提著 祥幸, 佐藤 裕(農研機構 北海道農業研究センター)	517	◆座長 久野 裕(岡山大・資源植物科学) パンコムギ祖先二倍体種におけるトランスクリプトームの比較解析 ☆梶田 夕貴 1, 田中 剛 2, 川浦 香奈子 1, 佐久間 俊 1, 三科 興平 1,2, 樽井 寛 3, 鈴木 直子 3, 田上 道平 3, 河合 純 3, 荻原 保成 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 農業生物資源研究所, 3. 理研・OSC)	618	マメ科作物ホースグラムの全ゲノム解析と SNP 検出 白澤 健太 1, 平川 英樹 1, カホタ ラケシュ 2, 永野 聡一郎 1, シヤルマ ティラク 2, ○磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2.CSK ヒマチャルパラディシュ農業大学)	14:45
418	KIHARA AFGHAN WHEAT LANDRACES (KAWL), A TREASURE FOR OSMOTIC STRESS TOLERANCE ☆Zaheri Eid mohammad 1,2, Behnam Babaki 1, 辻 寛之 1, Manickavelu Alagu 1, 坂 智広 1 (1. 横浜市大木原生研 植物遺伝資源科学研究部門, 2.Ministry of Agriculture, Forestry, Irrigation and Livestock, Afghanistan)	518	タルホコムギの葉と幼穂の RNA-seq データに基づく選択的ブラッシング産物の検出 ○宅見 薫雄 1, Iehisa Cesar Masaru Julio 1, 岡田 萌子 1, 佐藤 和広 2 (1. 神戸大・院農学, 2. 岡山大・植物研)	619	◆座長 藤野 賢治(北海道農業研究センター) BAC 物理地図と概要ゲノム配列を使ったコムギ 6B 染色体のゲノム構造の解析 ☆小林 史典, 田中 剛, 金森 裕之, 向井 喜之, 片桐 敏, 唐沢 渉, 片寄 裕一, 呉 健忠, 半田 裕一(生物研)	15:00
419	コムギ種間雑種における生育不全で発現量が増加する WRKY 転写因子の解析 ☆久木 康伸 1, 大野 良子 2, 吉田 健太郎 2, 宅見 薫雄 1 (1. 神戸大・院農学, 2. 神戸大・自然科学)	519	パンコムギ 1A 染色体の段階的欠失とグルテン発現量との関係 ○田中 裕之, 清水 絵美(鳥取大・農)	620	栽培イネの有用変異発掘を促進する 12 種類の染色体断片置換系統群の作出 ☆永田 和史, 野々上 慈徳, 他 35 名(生物研, 他)	15:15
				621	四倍体コムギ 7A 染色体に座乗する感光性 QTL は Ppd-A1 と相互作用を示す ☆西村 和紗, 桂 圭祐, 齊藤 大樹, 北島 宣, 中崎 鉄也(京都大学大学院農学研究科植物生産管理学)	15:30
						15:45

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 総合教育研究棟 251	第2会場 総合教育研究棟 253	第3会場 総合教育研究棟 255	第4会場 総合教育研究棟 351	第5会場 総合教育研究棟 353	第6会場 総合教育研究棟 355
9月11日 午前	101-104 風間 智彦 9:30-10:30	201-204 渡辺 啓史 9:30-10:30	301-303 桧原 健一郎 9:30-10:15	401-403 白澤 健太 9:30-10:15	501-504 築山 拓司 9:30-10:30	601-604 田中 剛 9:30-10:30
	105-107 野々村 賢一 10:30-11:15	205-207 佐々 英徳 10:30-11:15	304-306 伊藤 純一 10:15-11:00	404-406 伊藤 幸博 10:15-11:00	505-509 奥崎 文子 10:30-11:45	605-607 有村 慎一 10:30-11:15
	108-110 石川 隆二 11:15-12:00	208-210 久保 友彦 11:15-12:00	307-309 武田 真 11:00-11:45	407-409 山崎 将紀 11:00-11:45		608-610 坂井 寛章 11:15-12:00

9月12日 午前	ポスター発表 9:00-12:00					
9月12日 午後	111-114 田口 文緒 13:00-14:00	211-214 矢部 志央里 13:00-14:00	310-313 三浦 孝太郎 13:00-14:00	410-413 羽方 誠 13:00-14:00	510-513 門田 有希 13:00-14:00	611-615 加賀 秋人 13:00-14:15
	115-117 江花 薫子 14:00-14:45	215-217 内藤 健 14:00-14:45	314-317 辻 寛之 14:00-15:00	414-416 宇賀 優作 14:00-14:45	514-516 寺内 良平 14:00-14:45	616-618 阿部 陽 14:15-15:00
	118-120 石川 亮 14:45-15:30		318-321 横井 修司 15:00-16:00	417-419 山内 卓樹 14:45-15:30	517-519 久野 裕 14:45-15:30	619-621 藤野 賢治 15:00-15:45

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

第57回シンポジウムプログラム

1 日目 (9月11日) 午後 13:15～17:30

第3会場, 総合教育研究棟255講義室

	民間育種の現状と課題・将来展望 Present State, Challenges and Future Prospects of Private Breeding 主任：大澤 良 (筑波大学) Organizer: Ohsawa, Ryo (Faculty of Life and Environmental Science, University of Tsukuba)
13:15	はじめに Introduction
13:20	1 アジア・アフリカ・インドにおけるモンサント社の穀物育種戦略 Crop Breeding Strategy for Asia, Africa and India in Monsanto Jenkinson, Jonathan (Monsanto Co.)
14:10	2 作物の民間育種会社の現状と課題：サカタのタネの場合 Current Status and Issues of Horticultural Breeding Company 加々美 勉(株式会社サカタのタネ) Kagami, Tsutomu (SAKATA SEED CORPORATION)
14:50	3 品種育成の歴史, および今後の展望と課題 History of Vegetable Breeding, Future Prospects and Assignments 山本 正美(タキイ種苗株式会社茨城研究農場) Yamamoto, Masami (TAKII & COMPANY, LTD.)
15:30	休憩 Break
15:40	4 外資系園芸種苗会社みかど協和(株) ～私たちの挑戦と課題～ Mikado Kyowa Seed～Our challenge as an only “Japanese French vegetable seed company” in Asian market 酒井 隆子(みかど協和株式会社) Sakai, Takako (MIKADO KYOWA SEED CO.LTD.)
16:20	5 ブリーダーが育種学会に望むこと Expectations of a breeder for Japanese Society of Breeding 新倉 聡(株式会社トーホク) Niikura, Satoshi (TOHOKU SEED CO. LTD.)
17:00	6 総合討論 General discussion
17:30	

ワークショッププログラム

1 日目9月11日午後

	第1会場 総合教育研究棟 251講義室	第2会場 総合教育研究棟 253講義室	第4会場 総合教育研究棟 351講義室	第5会場 総合教育研究棟 353講義室	第7会場 中央図書館 ライブラリーホール
	W01 SNP解析あれこれ Current SNP genotyping methods for genetics and molecular breeding 企画者：磯部 祥子（かずさDNA研）・中村 俊樹（東北農研）	W02 Perl 講習会 Be happy with your Perl scripts 企画者：矢野 健太郎（明治大・農）・門田 有希（岡山大・院環境生命科学）・望月 孝子（遺伝研・大量遺伝情報）・工藤 徹（明治大・農）・小林 正明（明治大・農） 協賛：科研費・新学術領域研究「ゲノム・遺伝子相関：新しい遺伝学分野の創成」	W03 花育種への分子的なアプローチ Molecular approaches to breeding of ornamental plants 企画者：中野 優（新潟大学大学院自然科学研究科）	W04 次世代シーケンサー時代の遺伝子発見法 How to discover new genes in NGS era 企画者：土井 一行（名大院生命農学）・那須田 周平（京大院農）・芦苺 基行（名大生物機能開発利用研究センター） 協賛：NBRP「コムギ」・「イネ」、CREST, SIP「オミクス育種」	W05 育種学と農学のこれからを考える30～フェノタイピングは頭痛の種？～ How far have phenotyping systems been evolving? 企画者：矢部 志央理（農研機構 中央農研）・上原 奏子（名古屋大）・吉津 祐貴（岩手大）
13:15	「アレイベースのSNPジェノタイピングの育種利用」 加賀 秋人（農業生物資源研究所）	「Perl基礎実習」 矢野 健太郎（明治大・農）、門田 有希（岡山大・院環境生命科学）、望月 孝子（遺伝研・大量遺伝情報）、工藤 徹（明治大・農）、小林 正明（明治大・農）	「花きにおける形質転換系の開発と有用遺伝子の導入」 三位 正洋（千葉大学フィールド科学センター）	「育種における遺伝統計学」 田宮 元（東北大・東北メディカル・メガバンク機構）	「植物群落の高速フェノタイピング：UAVリモートセンシングと画像解析」 渡辺 翔、郭 威、岩田 洋佳（東京大学大学院農学生命科学研究科）
13:40				「コムギ倍数性シリーズ（AA, AABB, AABBDD）のコアコレクションの作成と利用」 那須田 周平（京大院・農学）	
13:45	「ドットプロット法によるSNP検出」 西尾 剛（東北大学大学院農学研究科）		「遺伝子組換えによるユリの花色改変」 小林 仁（新潟農総研）	「イネ大規模突然変異集団と交配集団を用いた遺伝子領域同定」 寺内 良平、阿部 陽、高木 宏樹、神崎 洋之、夏目 俊、八重 樫 弘樹、宇津志 博恵、植村 亜衣子、神崎 英子、タミルムルネー（公益財団法人岩手生物工学研究センター）	
14:00			「遺伝子組換えによる花形・花序形態改変の試み」 大谷 真広（新潟大学大学院自然科学研究科）	「GBSを利用した野生イネと栽培イネの交雑に由来するF2集団におけるQTL解析」 古田 智敬1, Stefan Reuscher 1, 朱 新昊2, Rosalyn B. Angeles-Shim1, 上原 奏子1, 近藤 宏野1, 土井 一行2, 芦苺 基行1（1名大・生物機能開発利用研究センター, 2名大院・生命農学）	
14:10			「カーネーション育種におけるDNAマーカーの利用と花きにおけるゲノム研究」 八木 雅史（農研機構花き研）	「画像解析による圃場での高速フェノタイピング」 郭 威1, 深津 時広2, 渡辺 翔1, 岩田 洋佳1, 二宮 正士1（1 東大院・農生, 2 農研機構・中央農研）	
14:15	「STHクロマトPAS法による簡易且つ高感度なDNA検出」 田原 誠、門田 有希（岡山大院・環境生命）			「植物器官の効率的フェノタイピング：画像解析と形態測定学」 野下 浩司（東京大学大学院 農学生命科学研究科）	
14:20					
14:35					
14:40					
14:45	休憩				
15:00	「NGS技術を利用したSNP検出法」 白澤 健太（かずさDNA研究所）		総合討論	総合討論	
15:15					
15:30					

ワークショッププログラム

1 日目9月11日午後

	第1会場 総合教育研究棟 251講義室	第2会場 総合教育研究棟 253講義室	第4会場 総合教育研究棟 351講義室	第5会場 総合教育研究棟 353講義室	第7会場 中央図書館 ライブラリーホール	
	W01 SNP解析あれこれ Current SNP genotyping methods for genetics and molecular breeding 企画者：磯部 祥子（かずさDNA研）・中村 俊樹（東北農研）	W02 Perl 講習会 Be happy with your Perl scripts 企画者：矢野 健太郎（明治大・農）・門田 有希（岡山大・院環境生命科学）・望月 孝子（遺伝研・大量遺伝情報）・工藤 徹（明治大・農）・小林 正明（明治大・農） 協賛：科研費・新学術領域研究「ゲノム・遺伝子相関：新しい遺伝学分野の創成」	W06 新規遺伝子同定法 FATES；その特徴と今後の展開 FATES; a strategy for genomic dissection of plant breeding programs 企画者：藤野 賢治（農研機構北海道農業研究センター） 共催：農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「地域の育種集団におけるFNPsハプロタイプを用いた高速ゲノム育種法の開発」	W07 高速シーケンサーを活用したコムギゲノム研究の新展開 Recent advances in wheat genomics using next generation sequencing 企画者：宅見 薫雄（神戸大・院農学）・半田 裕一（生物研）	W08 第1回農学中手の会：自らの旗を振り始めた農学研究者たち Chicken Heads Presents: The road to PI 1 企画者：内藤 健（生物研）	
15:30	「Restriction site associated DNA sequencing (RAD-seq) によるSNP検出と適用例」 手塚 あゆみ、永野 惇（龍谷大学農学部）	「Perl 基礎実習」 矢野 健太郎（明治大・農）、門田 有希（岡山大・院環境生命科学）、望月 孝子（遺伝研・大量遺伝情報）、工藤 徹（明治大・農）、小林 正明（明治大・農）	「手法としての特徴」 藤野 賢治（農研機構北海道農業研究センター）	「はじめにーこのワークショップのねらい」 宅見 薫雄（神戸大・院農学）、半田 裕一（生物研）	「植物病理学のフロンティア～実験と数理モデリングで覗き見る、植物ウイルスの社会生活～」 宮下 脩平（東北大・院農学）	
15:40						
15:50			「北海道水稲育種100年間における遺伝子型と表現型の変遷」 西村 努1, 木内 均1, 品田 博史3, 平山 裕治1, 佐藤 毅1, 藤野 賢治2（1道総研上川農業試験場, 2農研機構北海道農業研究センター, 3道総研十勝農業試験場）	「NGSを使用したマーカー設計の省力化：エギロブス属や合成コムギにおける標的遺伝子のマッピングと単離法の展望」 吉田 健太郎（神戸大・自然科学）		
16:00			「アンブリコンシーケンスによるコムギ遺伝子型決定法の開発状況」 齋藤 美香1, 石川 吾郎1, 田中 剛2, 片寄 裕一2, 金森 裕之2, 栗田 加奈子2, 千葉 洋3, 中村 俊樹1（1農研機構 東北農業研究センター, 2農業生物資源研究所, 3東北化学薬品株式会社）	「RNA-seqによるゲノムワイド品種間SNPsの検出とコムギに添加された異種染色体のNGSに基づく概要配列」 水野 信之（京都大・院農学）		「非定常な光合成に着目したダイズの物質生産性改良の可能性」 田中 佑（京大・農）
16:05						
16:10						
16:20		「表現型関与と遺伝子の推定」 池ヶ谷 智仁（農研機構北海道農業研究センター）				
16:30	「Mutmap 法におけるSNPsのトリセツ」 高木 宏樹, 八重樫 弘樹, 阿部 陽, 寺内 良平（岩手生物工学研究センター）		「基盤整備～専用解析プログラムFATESerの開発」 小柳 香奈子1, 清水 敏明1, 藤野 賢治2（1北大・情報, 2農研機構）	「NGSによるパンコムギのゲノム解析の成果と課題：ゲノム塩基配列解読とGBSによるゲノムワイドジェノタイプング」 小林 史典（生物研）	「温帯果樹の休眠制御に関与するDORMANCY-ASSOCIATED MADS-box遺伝子群の解析」 山根 久代（京大・農）	
16:50						
16:55				「次は何？ーNGSの様々な活用法とコムギ研究の可能性」 永野 惇（龍谷大・農学, JST・さががけ, 京都大・生態学研究センター）		
17:15			総合討論			
17:20				総合討論		
17:30						

ポスター発表プログラム（9月12日）
奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30（第1体育館）

01. 育種法・データベース

P001 遺伝子ベース作物モデルで未知環境における後代集団の出穂を予測する

☆青池 亨1, 渡辺 真哉1, 小野木 章雄1, 出田 収2, 吉岡 拓磨3, 江花 薫子4, 山崎 将紀3, 中川 博視5, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構・近中四農研セ, 3. 神戸大院附属食資源センター, 4. 生物研, 5. 農研機構・中央農研)

P002 遺伝子ベース作物モデルによるコシヒカリ×日本晴およびコシヒカリ×タカナリの2BIL家系の出穂日予測

☆鐘ヶ江 弘美1, 青池 亨1, 田中 淳一2, 片岡 知守3, 堀 清純4, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構作物研究所, 3. 農研機構九州農研, 4. 農業生物資源研究所)

P003 ゲノミックセレクションの新たな選抜基準：ページアン最適化

☆田中 凌慧1, 小野木 章雄1, 矢部 志央理2, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構中央農研)

P004 ダイズ育成系統の混合集団における個体選抜を利用した系統評価法

☆山田 哲也1, 永谷 妙子1, 平田 香里2, 高橋 浩司1, 菱沼 亜衣1 (1. 農研機構 作物研究所, 2. 農研機構 東北農業研究センター)

P005 少量の煮豆から推定可能な納豆加工適性に優れた大豆系統の選抜システム

☆岩橋 雅夫1, 池田 千亜紀1, 野口 友嗣2, 久保 雄司2, 長谷川 裕正2, 中川 力夫2, 小菅 一真3, 高橋 美羽4, 櫻井 正晃5, 岡本 和之1 (1. 茨城農総セ生工研, 2. 茨城工技セ, 3. 茨城県鹿行農林事務所, 4. 種苗管理セ北海道, 5. 茨城水産試)

P006 次世代シーケンサーを用いた新たな多型検出手法の検討とその応用

○宮尾 安藝雄1, 土井 考爾1, 中込 マリコ1, 山下 裕樹2, 小郷 和彦2, 庭田 悟2, 安江 博1,3 (1. 農業生物資源研・ゲノムリソース, 2.(株) 倉敷紡績, 3.(株) つくば遺伝子研究所)

P007 形質調査およびジェノタイピングの大規模情報を統合した圃場情報管理システム整備

☆浅野 さとみ1,2, 釜付 香1,2,3, 大柳 一1,2,3, 小林 正明1,2, 鐘ヶ江 弘美2,4, 高梨 秀樹2,4, 徳永 毅2,5, 佐塚 隆志2,6, 岩田 洋佳2,4, 堤 伸浩2,4, 矢野 健太郎1,2 (1. 明治大・農, 2.JST・CREST, 3. 三菱スペース・ソフトウェア(株), 4. 東大院・農学生命科学, 5.(株) アースノート, 6. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)

P008 イネ在来系統41系統のリシーケンシング解析とアレルマイニングツールの開発

○坂井 寛章, 米丸 淳一, 金森 裕之, 片寄 裕一, 伊藤 剛, 呉 健忠 (国立研究開発法人 農業生物資源研究所)

P009 TOMATOMICS: トマト統合オミックス情報データベース

○矢野 健太郎1, 尾崎 崇一1, 寺島 伸1, 片山 南美1, 菅野 真麻1, 浅野 さとみ1, 齋藤 美沙1, 小林 正明1, 大柳 一1, 青木 考2 (1. 明治大・農, 2. 大阪府大・生命環境科学)

P010 画像解析で定量化されたソルガム種子形態のゲノミック予測とゲノムワイド関連解析

☆坂本 莉沙1, 鐘ヶ江 弘美1, 野下 浩司1, 石森 元幸1, 小林 正明2,3, 高梨 秀樹1,3, 永野 惇4,5, 徳永 毅3,6, 佐塚 隆志3,7, 矢野 健太郎2,3, 堤 伸浩1,3, 岩田 洋佳1,3 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 明治大・農, 3.JST・CREST, 4. 京大・生態研, 5.JST・さががけ, 6.(株) アースノート, 7. 名古屋大・生物機能開発利用研究センター)

P011 SSR・CAPS マーカー多型に基づくイチゴコアコレクション選定の試み

○和田 卓也1, 野口 裕司2, 磯部 祥子3, 國久 美由紀2,4, 末吉 孝行1, 下村 克己1 (1. 福岡農林総試, 2. 農研機構・野菜茶業研究所, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 農研機構・果樹研究所)

P012 PGDBj ~植物80種のゲノム情報の集約~

○白澤 沙知子1, 浅水 恵理香2, 市原 寿子1, 中谷 明弘3, 中村 保一1, 平川 英樹1, 田畑 哲之1 (1. かずさ DNA 研, 2. 龍谷大・農, 3. 阪大院・医)

P013 植物ゲノム関連情報へのセマンティックウェブ技術の適用

☆市原 寿子1, 白澤 沙知子1, 中谷 明弘2, 中村 保一1, 浅水 恵理香3, 平川 英樹1, 田畑 哲之1 (1. かずさ DNA 研, 2. 阪大・院医学, 3. 龍谷大学・農学)

02. 遺伝資源・品種育成

P014 米菓用に適した多収の水稻糯新品種「ゆきみのり」の育成

○長岡 一朗1, 山口 誠之2, 笹原 英樹1, 松下 景1, 重宗 明子3, 三浦 清之5, 上原 泰樹1, 後藤 明俊2, 小牧 有三4 (1. 中央農業総合研究センター, 2. 作物研究所, 3. 近畿中国四国農業研究センター, 4. 鹿児島県庁, 5. 元 作物研究所)

P015 褐斑・種子伝染抵抗性を有するダイズ新品種「たつまろ」の育成

○高田 吉丈1, 猿田 正恭1, 岡部 昭典1, 菊池 彰夫2 (1. 農研機構・近畿中国四国農業研究センター, 2. 農研機構・東北農業研究センター)

P016 「サチユタカ」へのウイルス病抵抗性導入系統の開発

○猿田 正恭, 高田 吉丈 (農研機構・近畿中国四国農業研究センター・作物機能開発研究領域・大豆育種研究グループ)

P017 水稻高度耐冷性中間母本系統「古川耐冷中母104～110」の系譜と農業形質について

☆佐伯 研一, 遠藤 貴司, 佐藤 浩子, 中込 佑介 (宮城県古川農業試験場)

P018 麺に適する高アミロース米新品種「あみちゃんまい」の育成

○松下 景 1,2, 萩田 敏 3, 山口 誠之 4, 三浦 清之 5, 笹原 英樹 1, 重宗 明子 6, 長岡 一朗 1, 後藤 明俊 4 (1. 農研機構 中央農業総合研究センター北陸研究センター, 2. 新潟大学大学院自然科学研究科, 3. 日本穀物検定協会, 4. 農研機構 作物研究所, 5. 元・農研機構 中央農業総合研究センター北陸研究センター, 6. 農研機構 近畿中国四国農業研究センター)

P019 CW 型細胞質を利用した IR24 の細胞質雄性不稔系統の作出

○鳥山 欽哉, 風間 智彦 (東北大・院農)

P020 名古屋議定書をめぐる最近の状況と F A O 植物遺伝資源条約の S M T A 改訂など

○山本 昭夫 (農林水産省大臣官房環境政策課)

P021 京都在来アズキ「薦池大納言」の粒形質の評価

乾 晴香 1, ○吉田 康子 2 (1. 神戸大・農, 2. 神戸大院・農・食資源セ)

P022 世界のイネ・コアコレクションにおける柱頭露出性の評価

☆川出 駿, 鳥山 欽哉, 風間 智彦 (東北大・院・農)

P023 ベトナム・メコン川デルタ地帯の野生イネ遺伝的多様性に関する研究

☆田村 紀子 1, 中村 郁郎 2, 真壁 壮 2, 鳥山 欽哉 3, 五十嵐 圭介 3, Pham Ha Thi Thu 4, Lang Nguyen Thi 4, Lam Dinh Thi 5, Buu Bui Chi 5, 石川 隆二 1 (1. 弘前大学農学生命科学部, 2. 千葉大学大学院園芸学研究科, 3. 東北大学大学院農学研究科, 4. ベトナム・クローンデルタイネ研究所, 5. 南ベトナム農業研究センター)

P024 サツマイモ立枯病抵抗性遺伝資源のスクリーニング

○小林 晃 1, 小林 有紀 1, 岡田 吉弘 1, 吉田 政博 2, 境 哲文 1, 甲斐 由美 1, 高畑 康浩 1 (1. 農研機構 九州沖縄農業研究センター, 2. 東海大・農学)

P025 炭酸塩耐性野生植物 *Puccinellia tenuiflora* と炭酸塩感受性植物 *Poa annua* の炭酸塩処理条件下における代謝物の網羅的解析

☆中村 匠汰 1,2, 小林 紫緒 1, 津釜 大侑 2,3, 柳 参奎 4, 高野 哲夫 1,2 (1. 東大アジアセンター, 2. 東京大学大学院 農学生命科学研究科, 3. 日本学術振興会特別研究員 (PD), 4. 中国東北林業大学)

P026 メロンにおける単為結果性系統の単為結果力と果実形質の評価

ザエラニアファマド 1, 杉山 充啓 2, 川頭 洋一 2, 下村 晃一郎 2, 大澤 良 3, ○吉岡 洋輔 3 (1. 筑波大・院生命環境, 2. 農研機構・野菜茶研, 3. 筑波大・生命環境系)

P027 アフガニスタン在来コムギのイオノーム変異とそのゲノムワイドマーカーとのアソシエーション

☆服部 智宏 1, 吉村 和紗 1, Alagu Manickavelu 2, 近藤 陽一 3, 松井 南 4, 坂 智広 2, 岩田 洋佳 1 (1. 東大, 院農学生命科学, 2. 横浜市立大, 木原生物学研究所, 3. 関東学院大, 理工, 4. 理研・環境資源科学研究センター)

P028 *Brassica rapa* における種皮型の分化と mucilage との関係

☆前田 貴文 1, 山岸 博 2 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学)

P029 トウガラシの果実色とカロテノイド生合成経路遺伝子 *Psy*、*Ccs* の関係について

☆鶴巻 啓一 1, 稲葉 有紀 2, 松本 幸也 2, 笹沼 恒男 1,2 (1. 岩手大・院連合農学, 2. 山形大・農)

P030 日本におけるサツマイモ品種の育成系譜解析

○田淵 宏朗, 田中 勝, 境 哲文, 高畑 康浩 (農研機構九州沖縄農業研究センター)

P031 Evaluation of genetic variation among wild and cultivated rice in Cambodia

☆Orn Chhoun 1,2, Shishido Rieko 3, Akimoto Masahiro 4, Ishikawa Ryo 1, Than Myint Htun 1,5, Nishioka Ryo 1, Men Sarom 6, Sakhan Sophany 2, Ouk Makara 2, Ishii Takashige 1 (1. Grad. Sch. Agr. Sci., Kobe Univ., 2. Cambodian Agr. R&D Inst., 3. Coll. Biores. Sci., Nihon Univ., 4. Obihiro Univ. Agr. Vet. Med., 5. Yezin Agr. Univ., Myanmar, 6. Royal Univ. Agr., Cambodia)

P032 ジャトロファ種間雑種の減数分裂における染色体の挙動

☆福原 修斗 1, Narathid Muakrong 2, 菊池 真司 1, Patcharin Tanya 2, Srinives Peerasak 2, 佐々 英徳 1, 木庭 卓人 1 (1. 千葉大・院園芸学, 2. カセサート大・農学)

P033 野生イネ (*Oryza rufipogon*) の遺伝的背景における種子脱粒性と穂の開帳性の関係

井上 千鶴 1, Than Myint Htun 1,2, 石井 尊生 1, ○石川 亮 1 (1. 神戸大・院・農学, 2. Yezin Agr. Univ., Myanmar)

P034 野生二粒系コムギの遺伝的背景に栽培種の染色体断片を導入した戻し交雑自殖系統群の作出：栽培化関連形質の遺伝学的解析に向けて

○森 直樹 1, 牛 恒一 1, Vladutu Cristian 1, 石井 尊生 2, Kianian Shahryar 3 (1. 神戸大・院農 栽培植物進化, 2. 神戸大・院農 植物育種, 3. USDA-ARS Cereal Disease Lab., Univ. Minnesota, U. S. A.)

P035 栽培エンマーコムギの遺伝的背景に野生種の染色体断片を導入した戻し交雑自殖系統を用いた栽培化関連形質の遺伝学的解析

☆宮崎 裕貴 1, Pham-Minh Ngoc 1, Vladutu Cristian 1, 石井 尊生 2, Kianian Shahryar 3, 森 直樹 1 (1. 神戸大院農 栽培植物進化, 2. 神戸大院農 植物育種, 3. USDA-ARS Cereal Disease Lab., Univ. Minnesota, U. S. A.)

P036 日本のダイコンにおける根形と胚軸・根の多様性とその関係性

☆大坪 恭子 1, 吉田 康子 2 (1. 神戸大・院・農, 2. 神戸大・院・農・食資源セ)

03. 変異創成

P037 逆遺伝学的解析に適応した水稻品種「つや姫」DEB 突然変異集団の作出と評価

☆川上 珠恵 1, 吉田 拓也 1, 石川 衿子 1, 阿部 勝磨 1, 後藤 元 2, 中場 勝 3, 星野 友紀 1 (1. 山形大・農・食料生命環境, 2. 山形農総研セ, 3. 山形農総研セ・水田農試)

P038 高 LET イオンビーム照射によるイネの突然変異誘発効果

○林 依子 1, 森田 竜平 1, 一瀬 勝紀 1, 白田 祥子 1, 東海林 英夫 1, 佐藤 雅志 2, 阿部 知子 1 (1. 理研仁科センター, 2. 東北大学農学部)

P039 重イオンビーム誘発欠変異体集団を用いたシロイヌナズナ必須染色体領域のマッピング

☆石井 公太郎 1, 風間 裕介 1, 平野 智也 1,2, 白川 侑希 1, 大部 澄江 1, 山田 美恵子 1, 若菜 妙子 1, 阿部 知子 1 (1. 理研・仁科センター, 2. 宮崎大・農)

P040 誘発突然変異体ライブラリーの利用によるダイズ開花期の改変

○西澤 けいと 1, 佐山 貴司 2, 山田 哲也 1, 南條 洋平 1, 菱沼 重衣 1, 高橋 浩司 1, 羽鹿 牧太 1, 清水 武彦 2, 加賀 秋人 2, 穴井 豊昭 3, 石本 政男 2 (1. 農研機構・作物研, 2. 農業生物資源研究所, 3. 佐賀大学農学部)

P041 TALEN による標的変異が DNA メチル化状態へ及ぼす影響の解析

☆賀屋 秀隆 1, 沼 寿隆 2, 横井 彩子 1, 小川 大輔 1, 土岐 精一 1, 土生 芳樹 1 (1. 生物研 ゲノム機能改変, 2. 生物研 先端ゲノム)

P042 2 倍体コムギ近縁種 *Aegilops umbellulata* の二粒系コムギとの交雑親和性に関する種内変異の解析

☆岡田 萌子 1, 吉田 健太郎 2, 宅見 薫雄 3 (1. 神戸大・農学, 2. 神戸大・自然科学, 3. 神戸大・院農学)

P043 *Nicotiana rustica* L. は *N. langsdorffii* Weinmann との雑種形成において *N. rustica* の祖先種よりも腫瘍形成を増強した

○高梨 遥, 丸橋 亘 (明治大学・農学部)

P044 タバコ種間交雑 (*Nicotiana amplexicaulis* × *N. tabacum*) に認められた生存雑種高頻度出現現象

☆板倉 広樹, 中村 理恵, 森川 利信, 築瀬 雅則, 横井 修司, 手塚 孝弘 (大阪府大院生命環境)

P045 近縁野生種 4 種の細胞質をもつ異質細胞質 *Brassica oleracea* 系統の形態的・組織学的および細胞遺伝学的特性

☆谷口 高大, 宮内 祥多, 門田 敦生, 沈 受炫, 房 相佑 (宇都宮大学 農学部 植物育種学研究室)

P046 日本稲とグラベリマ種間雑種の葯培養由来カルスおよび再分化個体における遺伝特性

☆金岡 義高 1, 國吉 大地 1, 増田 至 1, 稲田 江里 1, 岡本 吉弘 2, 星野 洋一郎 3, 貴島 祐治 1 (1. 北海道大学大学院農学研究院, 2. 酪農学園大学, 3. 北方生物圏フィールド科学センター)

P047 葉緑体の遺伝子組換えタバコ作出の過程で得られた班入り系統の解析 III. マルチパーティット構造をとる葉緑体ゲノム

☆植村 香織 1, 森田 重人 2, 山本 真紀 3, 高見 常明 4, 坂本 亘 4, 寺地 徹 1 (1. 京産大・総合生命科学, 2. 京都府大・院生命環境科学, 3. 関西福祉科学大, 4. 岡山大・植物研)

P048 催涙成分合成酵素遺伝子を標的としたタマネギのゲノム編集

☆真壁 壮 1, 井川 智子 1, 今井 真介 2, 鴨井 享宏 2, 中村 郁郎 1 (1. 千葉大・院・園芸, 2. ハウス食品グループ本社 (株))

P049 甘味タンパク質ソーマチンを葉緑体で強発現する遺伝子組換えタバコの作出

○大森 健人 1, 寺地 徹 2 (1. 京産大・院生命, 2. 京産大・総合生命科学)

P050 キャベツとシロイヌナズナの体細胞雑種後代における花粉稔性と花器形態の変異

☆金山 純子 1, 辻村 真衣 2, 山岸 博 3 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・植物ゲノム科学研究センター, 3. 京産大・総合生命科学)

04. 抵抗性・耐性

P051 *Brassica oleracea* の倍加半数体系統群を用いた連鎖地図の作成と根こぶ病レース特異的 CR-QTL の同定

☆小玉 太郎 1, 川村 和隆 1, モハammad アサドウドウラ 2, 清水 元樹 1, 藤本 龍 3, 深井 英吾 1, 岡崎 桂一 1 (1. 新潟大学自然科学研究科, 2. シルヘット農業大学農学部, 3. 神戸大学大学院農学研究科)

P052 イネ白葉枯病抵抗性突然変異系統 XM14 の抵抗性遺伝子の同定および連鎖解析

☆Busungu Constantine Kwilasa 1, 一谷 勝之 2, 坂上 潤一 2, 穴井 豊昭 3, 川口 詳輝 2, 田中 孝尚 2, 河邊 弘太郎 4, 田浦 悟 4 (1. 鹿児島連大, 2. 鹿大農, 3. 佐賀大農, 4. 鹿大遺伝子)

P053 イネ高温不稔に関与する遺伝要因の探索

☆羽方 誠, 和田 博史, 増本 (久保) 千都, 田中 良, 佐藤 宏之, 森田 敏 (農研機構 九州沖縄農業研究センター 水田作研究領域)

P054 低温耐性に関わる葉緑体 RNA 結合タンパク質 CP31A の酸性ドメインの機能解析

○奥崎 文子 1,2, Schmitz-Linneweber Christian 1 (1. フンボルト大学ベルリン, 2. 玉川大・農)

P055 シロイヌナズナ塩ストレス関連変異体を用いた開花経路とストレス経路の相互関係の解析

☆後藤 及美 1, 高畑 義人 1, 横井 修司 2 (1. 岩手大学 農学部, 2. 大阪府立大学 生命環境科学)

P056 熱センサーを欠損したシロイヌナズナの栄養成長期における熱ストレスへの応答

☆片野 和馬, 片岡 涼, 高橋 実里, 藤井 志俊, 鈴木 伸洋 (上智大学理工学部)

P057 イネにおける miRNA528 の障害型冷害への機能の解析

☆島影 玲子¹, 河本 健正¹, 下野 裕之¹, 高畑 義人¹, 横井 修司² (1. 岩手大学大学院農学研究科農学生命専攻植物育種学研究室, 2. 大阪府立大学生命環境科学研究科植物育種繁殖学)

P058 イネの少分げつ変異体 rcn11 の解析と原因遺伝子の単離

高野 翔¹, 松田 修一¹, 船引 厚志¹, 古川 潤一², 山内 卓樹³, 得字 圭彦¹, 中國 幹生³, 篠原 康郎², 高牟禮 逸朗⁴, ○加藤 清明¹ (1. 帯広畜産大, 2. 北大院先端生命, 3. 名大・院生命農, 4. 北大・院農学院)

P059 イネ幼苗の低温伸長性は、低温下での ABA 増加を抑制すると向上する

○佐藤 裕¹, 妻鹿 良亮², 目黒 (眞岡) 文乃³, 遠藤 亮⁴, 下坂 悦生¹, 村山 誠治⁵ (1. 農研機構北海道農研センター, 2. 現・鳥取大学乾燥地研究センター, 3. 現・アミノアップ化学, 4. 現・農業生物資源研, 5. 現・高山植物培養センター)

P060 ソナレシバの glycine-rich RNA-binding protein を発現するシロイヌナズナの耐塩性と遺伝子発現解析

○多田 雄一¹, 且原 真木², 尾崎 崇一³, 寺島 伸³, 遠藤 千里¹, 矢野 健太郎³, 来須 孝光¹ (1. 東京工科大・応用生物, 2. 岡山大・植物研, 3. 明治大・農)

P061 シロイヌナズナの熱及び乾燥複合ストレス応答を制御するシグナルの探索

☆熊崎 彩菜, 中野 瑠果, 遠藤 みさき, 鈴木 伸洋 (上智大学理工学部)

P062 塩ストレスによるシロイヌナズナアクアポリンの細胞内移行メカニズムの研究

☆上田 真道¹, 藤本 優¹, 藤原 正幸^{2,3}, 深尾 陽一朗^{2,4}, 堤 伸浩¹ (1. 東大・院農学生命, 2. 奈良先端大・バイオ・植物グローバル, 3. 慶應大・先端生命研, 4. 立命館大・生命科学)

P063 TaABA8'OH1 が赤粒および白粒コムギの種子休眠性に及ぼす影響

○松中 仁¹, 蝶野 真喜子², 中村 和弘¹, 西尾 善太¹, 岡見 翠¹ (1. 農研機構・九州沖縄農研, 2. 農研機構・作物研)

P064 ROS 制御機構を欠損したシロイヌナズナの熱及び乾燥複合ストレスに対する応答

☆福井 銀河, 鈴木 伸洋 (上智大学理工学部)

05. 品質成分・収量

P065 良食味米の白米外見品質が業務用向け炊飯ポテンシャルに及ぼす影響

☆道満 剛平¹, 中道 浩司², 佐藤 博一², 西村 努¹, 平山 裕治¹, 柳原 哲司², 佐藤 毅¹ (1. 道総研 上川農試, 2. 道総研 中央農試)

P066 アミロペクチン長鎖型品種「こなゆきの舞」の難消化性デンプン含有率変動要因の解析

○前田 英郎¹, 松下 景¹, 長岡 一朗¹, 笹原 英樹¹, 赤石 隆一郎², 野呂 渉², 山口 誠之¹ (1. 農研機構 中央農業総合研究センター 北陸研究センター, 2. 新潟県農業総合研究所 食品研究センター, 3. 農研機構 作物研究所)

P067 高機能性オオムギ品種育成のための β -グルカン高含有育種素材の特性評価

○塔野岡 卓司¹, 荒木 均¹, 河田 尚之^{1,2} (1. 農研機構・九州沖縄農業研究センター, 2. 京都学園大学)

P068 ダイズ子実における S-メチルメチオニン (ビタミン U) 蓄積量の品種間差

○山田 直弘¹, 宮崎 祐美², 山中 紫緒里², 森崎 明², 松井 健二² (1. 長野県野菜花き試, 2. 山口大・院医学)

P069 *Camellia* 属における DART(Direct Analysis in Real Time) スペクトルの特徴

☆小川 桜子¹, 押川 達夫², 芳野 恭士², 萩野 暁子³, 古川 一実² (1. 沼津工業高等専門学校 専攻科, 2. 沼津工業高等専門学校, 3. 農研機構 野菜茶業研究所)

P070 イネ種子貯蔵物質の放射光を用いた赤外顕微分光による高空間分解マッピング解析

○吉田 薫¹, 坂井 博明², 石網 史子¹, 矢頭 治³, 森脇 太郎⁴, 池本 夕佳⁴ (1. 東大・院農学生命科学, 2. 東大・農学部, 3. 農研機構・中央農研・北陸セ, 4. 高輝度光科学研究セ)

P071 ヤーコンの収量および機能性評価における品種間差異

○松田 靖, 安田 伸, 村田 達郎 (東海大学 農学部)

P072 収量を改善した全粒粉用水稲系統の選定

○鈴木 啓太郎, 石井 卓朗, 竹本 (久野) 陽子, 竹内 善信 ((国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 作物研究所)

P073 ソバから単離した2つの新規ロイコアントシアニン還元酵素 (LAR) 遺伝子

○松井 勝弘¹, 勝 賢二郎¹, 久野 友実¹, 森 正之², 安井 康夫³ (1. 農研機構・九沖農研, 2. 石川県大・生物資源工学研, 3. 京大・農)

P074 NERICA およびアフリカ在来イネの畑作条件下における特性調査

☆縣 歩美¹, 保浦 徳昇³, 國島 健¹, 太田 自由¹, 土井 美佑季², 土井 一行¹, 犬飼 義明⁴, 横原 大悟⁴, 北野 英己³ (1. 名大院生命農学, 2. 名大農, 3. 名大生物機能開発利用研究センター, 4. 名大農国センター)

P075 インド型多粒イネ「VT-101」の穂形質を特徴付ける QTL の同定

☆太田 自由¹, 保浦 徳昇², 當山 恒顕¹, 安藤 考紀¹, 縣 歩美¹, Tran Dang Xuan³, Tran Dang Khanh⁴, Le Hung Linh⁴, 北野 英己² (1. 名大院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター, 3. 広島大院国際協力研究科, 4. ハノイ農業遺伝学研究所分子生物学部門)

P076 LC-PDA/MS/MS 解析で検出された変異誘発剤 EMS 処理大豆の種子サポニン組成変異

○大橋 麗¹, 阿部 華子¹, 板橋 芽依^{1,2}, Kim Jeong Hwa³, 米田 咲子⁴, 加賀 秋人⁴, 穴井 豊昭⁵, Song Jong Tae³, Lee Jeong Dong³, Chung Gyuha², 石本 政男⁴, 塚本 知玄¹ (1. 岩手大・農, 2. 韓国全南大・工, 3. 韓国慶北大・農, 4. 生物研, 5. 佐賀大・農)

- P077 裸性大麦品種「四国裸 97 号」変異体の細胞壁多糖類の特性
○一ノ瀬 靖則, 金子 成延, 小前 幸三 (農研機構・作物研究所)

06. 発生

- P078 イネの着粒数に関わる qSRN7 による着粒構造制御の解析
○保浦 徳昇 1, 藤城 靖子 2, 石原 亮太 2, 太田 自由 2, 國島 健 2, 縣 歩美 2, 井成 (池田) 真由子 1, 経塚 淳子 3, 北野 英己 1 (1. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 2. 名大院生命農学, 3. 東大農学生命科学)
- P079 イネの短粒変異体は、外穎の細胞数の減少か細胞長の減少で区別できる
瀬上 修平 1,2, 三浦 孝太郎 1, ○岩崎 行玄 1 (1. 福井県立大学生物資源学部, 2. 日本学術振興会特別研究員 (DC))
- P080 *Oryza longistaminata* 地下茎の重力屈性を制御する因子の探索
☆上原 奏子, どみにかす じょばの, 近藤 宏野, 芦 莉 基行 (名古屋大学生物機能開発利用研究センター)
- P081 脱春化处理によるテンサイの花成関連遺伝子の発現量の変化
○黒田 洋輔, 高橋 宙之, 岡崎 和之, 田口 和憲 (農研機構・北海道農研)
- P082 花成遅延を誘発する細胞質置換コムギ系統における *VRN1* 遺伝子のヒストンのメチル化解析
☆梅北 耕典 1, 成田 華乃 1, 長岐 清孝 2, 村田 稔 2, 村井 耕二 1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 岡山大資源植物科学研究所)
- P083 オオムギ品種の低温要求性および純粋早晩性の評価
○関 昌子, 長嶺 敬 (農研機構 中央農業総合研究センター北陸研究センター)
- P084 シロイヌナズナの根の屈性の制御におけるグループ 1bZIP タンパク質の役割 - 多重欠損変異体の利用とオーキシン輸送体 PIN の可視化
☆津釜 大侑 1,2, 高野 哲夫 3 (1. 東大・院農, 2. 日本学術振興会特別研究員 (PD), 3. 東大アジアセンター)

07. 増殖・生殖

- P085 テンサイ *Rf1* 領域の *Oma1* 様遺伝子のコピー数が稔性回復に与える影響
☆荒河 匠, 勝山 豊代, 門脇 卓哉, 三上 哲夫, 久保 友彦 (北大・院農)
- P086 オオムギ未熟胚由来カルスからの植物体再分化における光抑制は内生 ABA 含量の増加により引き起こされる
○力石 和英, 松浦 恭和, 池田 陽子, 前川 雅彦 (岡山大学資源植物科学研究所)
- P087 ナスにおける胚軸と葉の培養条件の検討
☆茨木 亮多 1, 山岸 博 2 (1. 京産大・院生命, 2. 京産大・総合生命科学)
- P088 栽培ダイコンにおけるオグラ型雄性不稔遺伝子 (*orf138*) と稔性回復遺伝子の変異
☆軸屋 恵 1, 寺地 徹 2, 山岸 博 2 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学)
- P089 低化学量比ミトコンドリア DNA 分子からみた野生ビート由来雄性不稔細胞質の進化
○久保 友彦, 荒河 匠, 栗野 里香 (北大・院農)
- P090 RNA-seq で細胞質雄性不稔系統 RT98A と維持系統 T65 で発現が異なる遺伝子の解析
☆五十嵐 圭介 1, 風間 智彦 1, 倉田 哲也 2, 鳥山 欽哉 1 (1. 東北大院・農, 2. 東北大院・生命科学)

08. ゲノム解析・DNA マーカー

- P091 スギ雄性不稔遺伝子 (*ms-1* ~ *ms-4*) の連鎖地図上の位置の特定
○森口 喜成 1, 内山 憲太郎 2, 上野 真義 2, 伊原 徳子 2, 松本 麻子 2, 斎藤 真己 3, 岩井 淳治 4, 宮嶋 大介 4, 樋口 有未 5, 伊藤 信治 5, 佐藤 雅哉 6, 津村 義彦 7 (1. 新潟大・院自然科学, 2. 森林総合研究所, 3. 富山森林研, 4. 新潟県森林研, 5. 元新潟県森林研, 6. 元新潟大農, 7. 筑波大生命環境系)
- P092 Microsatellite markers linked to salt tolerance in barley "*Hordeum vulgare* L.
○エルアクダロ アマロ 1,2,3, エイマール ハイリー 3, アブドエルサタ アーメッド 2, 熊丸 敏博 1 (1. 植物遺伝学研究所 九州大学, 2. 農業アレクサンドリア大学エジプト学部, 3. 畑作物研究所農業技術センターエジプト。)
- P093 マウンテンパパイアが持つパパイア奇形葉モザイクウイルス抵抗性遺伝子の探索
○太郎 良和彦 1, 屋比久 裕也 1, 兼島 理沙 1, 河野 伸二 1, 安田 慶次 1, 上野 広樹 2, 松村 英生 3, 浦崎 直也 1 (1. 沖縄県農研セ, 2. 信大院・総研科, 3. 信大・遺伝子)
- P094 次世代シーケンス解析データを利用したダイズの DNA マーカーの開発と利用
○渡辺 啓史 1, 塚元 親晴 1, 山田 哲也 2, 加賀 秋人 3, 穴井 豊昭 1 (1. 佐賀大農, 2. 北大院農, 3. 生物研)
- P095 RAD-seq 解析によるニガウリ連鎖地図の作成とその活用
☆鈴木 翔太 1, 谷合 直樹 3, 宮城 徳道 3, 福島 舞 1, 太郎 良和彦 3, 浦崎 直也 3, 松村 英生 2 (1. 信州大学大学院理工学系研究科, 2. 信州大学遺伝子実験部門, 3. 沖縄県農業研究センター)

P096 ニガウリ (*Momordica charantia*) のドラフトゲノム配列

○浦崎 直也 1, 高木 宏樹 2, 夏目 俊 2, 植村 亜衣子 2, 谷合 直樹 1, 宮城 徳道 1, 福島 舞 3, 鈴木 翔太 3, 太郎 良 和彦 1, 玉城 盛俊 1, 坂本 守章 1, 寺内 良平 2, 松村 英生 3 (1. 沖縄県農研セ, 2. 岩手生工研, 3. 信大遺伝子)

P097 RADseq を用いたアズキと近縁野生種のゲノム構造比較と耐塩性遺伝子候補の探索

☆小木曾 映里, 内藤 健, 坂井 寛章, 加賀 秋人, 友岡 憲彦 (農業生物資源研究所)

P098 INDEL (insertion and deletion) マーカーを用いたイネ品種識別の試み

○山下 裕樹 1, 小郷 和彦 1, 安江 博 2,3, 宮尾 安藝雄 2, 中込 マリコ 2 (1. 倉敷紡績株式会社, 2. 農業生物資源研究所, 3. つくば遺伝子研究所)

P099 はるな二条のゲノム配列によるオオムギ遺伝子情報の高度化

○佐藤 和広 1, 田中 剛 2, 重信 秀治 3, 元井 由加 1, 呉 健忠 2, 伊藤 剛 2 (1. 岡山大植物研, 2. 生物研, 3. 基生研)

P100 Exome-capture を用いたオオムギ黒穎遺伝子のマッピング

☆坂本 和貴, 久野 裕, 元井 由加, 佐藤 和広 (岡山大学資源植物科学研究所)

P101 イネ組換え近交系 200 系統の全ゲノムシーケンス情報を用いた高密度ジェノタイピング

☆及川 香梨, 植村 亜衣子, 八重樫 弘樹, 菊池 秀子, 阿部 陽, 寺内 良平, 高木 宏樹 (岩手生物工学研究センター)

P102 パラレトロウイルスにおける非常に広範なイネ科植物ゲノムへの水平伝播

☆陳 孫祿, 齊藤 希, 山田 加奈恵, 貴島 祐治 (北海道大学農学研究院植物育種学研究室)

P103 ビール大麦側面裂皮粒の発生に関与する QTL とシンク・ソースとの関連性解析

☆原口 雄飛, 濱田 美智雄, 甲斐 浩臣 (福岡県農林業総合試験場)

P104 ダイズの収量構成要素関連 QTL の特徴とシンクサイズ向上への試み

☆藤井 健一朗 1, 加藤 信 2, 小松 邦彦 3, 佐山 貴司 1, 高木 恭子 4, 矢野 亮一 1,5, 小菅 一真 6, 岡野 克紀 6, 池田 千亜紀 6, 高橋 将一 7, 大木 信彦 7, 加賀 秋人 1, 石本 政男 1 (1. 農業生物資源研究所, 2. 東北農研, 3. 北農研, 4. 中央農研, 5. 筑波大学, 6. 茨城生工研, 7. 九沖農研)

P105 イネ極大粒系統が有する種子形を制御する新奇 QTL の検出

☆瀬上 修平 1,2, 山本 竜也 1, 隠岐 勝幸 1, 野田 智紀 3, 金森 裕介 4, 佐々木 晴美 4, 森 聡美 4, 芦荻 基行 3, 北野 英己 3, 片寄 裕一 4, 岩崎 行玄 1, 三浦 孝太郎 1 (1. 福井県立大学生物資源学部, 2. 日本学術振興会特別研究員 (DC), 3. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, 4. 農業生物資源研究所)

P106 酒米品種「山田錦」が保有する心白発現 QTL の検証

☆岡田 聡史, 坂本 拓也, 末廣 美紀, 山崎 将紀 (神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター)

P107 稲わらのバイオリファイナリー関連形質における遺伝解析

☆合田 喬 1, 寺村 浩 2, 末廣 美紀 1, 金丸 研吾 3, 堀 清純 4, 前田 道弘 1, 高山 隆一 5, 最相 大輔 6, 山本 洋 7, 小野木 章雄 8, 岩田 洋佳 8, 川口 秀夫 2, 荻野 千秋 2, 近藤 昭彦 2, 山崎 将紀 1 (1. 神戸大院・農・食資源教育研究センター, 2. 神戸大院・工, 3. 神戸大院・農, 4. 農業生物資源研究所, 5. 株式会社 RMSB, 6. 岡山大・資源植物科学研究所, 7. エフ・シー・アール・アンド・バイオ株式会社, 8. 東大院・農学生命科学)

P108 リンゴ斑点落葉病罹病性遺伝子座のファインマッピングと BAC コンティグの構築

○寺上 伸吾 1, 森谷 茂樹 1, 足立 嘉彦 1, 藤澤 弘子 2, 片桐 敏 2, 佐々木 晴美 2, 栗田 加奈子 2, 金森 裕之 2, 呉 健忠 2, 片寄 裕一 2, 國久 美由紀 1, 西谷 千佳子 1, 阿部 和幸 1, 山本 俊哉 1 (1. 農研機構果樹研, 2. 農業生物資源研)

P109 次世代シーケンサーを用いたアワのネコデの遺伝子解析

榎本 尚人 1, 高木 宏樹 2, 向成 洋平 1, 寺内 良平 2, ○福永 健二 1 (1. 県立広島大学生命環境学部, 2. 岩手生物工学研究センター)

P110 ホウレンソウの間性主働遺伝子座の精密マッピングと物理地図作成

☆岩渕 恵佑 1, 高島 聡史 1, 小野寺 康之 2 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 北海道大学大学院農学研究院)

P111 サツマイモネコブセンチュウ抵抗性遺伝子の同定に向けた連鎖解析

☆岸本 和樹 1, 笹井 瑠美 1, 門田 有希 2, 岡田 吉弘 3, 田淵 宏朗 3, 小林 晃 3, 謝花 治 4, 翁長 彰子 4, 磯部 祥子 5, 平川 英樹 5, 白澤 健太 5, 田原 誠 2 (1. 岡山大農, 2. 岡山大・院環境生命科学, 3. 九沖農研, 4. 沖縄農研, 5. かずさ DNA 研究所)

P112 有性生殖性およびアポミクシス性ギニアグラスの RNASeq 解析の試み

○陳 蘭庄 1, 吉田 薫 2, 鈴木 孝征 3, 東山 哲也 3 (1. 南九州大学 環境園芸学部, 2. 東京大学農学部, 3. 名古屋大学理学部)

P113 シーベリー (*Hippophae rhamnoides* L.) における雌雄識別 DNA マーカーの再評価

○朝倉 史明 1, 近藤 勝彦 2, 河合 義隆 3 (1. 神奈川大学工学部, 2. (財) 進化生物学研究所, 3. 東京農業大学農学部)

P114 SSR マーカーを用いた自生セイヨウナタネ集団の遺伝的多様性の評価

☆陳 葵坤 1, 吉岡 洋輔 1, 下野 綾子 2, 青野 光子 3, 中嶋 信美 3, 大澤 良 1 (1. 筑波大・院生命環境科学, 2. 東邦大・理, 3. 国環研)

P115 オオムギ RNA-Seq に基づく多型検出とマーカー作成

○田中 剛 1,2, 岡田 香織 3, 加藤 常夫 3, 生井 潔 3, 佐藤 和広 4, 松本 隆 1, 小田 俊介 2,5, 矢野 昌裕 2,5 (1. 農業生物資源研究所, 2. 作物ゲノム育種研究センター, 3. 栃木農試, 4. 岡山大, 5. 作物研)

09. 分子育種・網羅的解析

- P116 コシヒカリ系品種の比較ゲノム解析と病害抵抗性をもつコシヒカリ NIL を例とした比較トランスクリプトーム解析**
○川原 善浩 1, 田部 典子 2, 井澤 毅 2 (1. 生物研・先端ゲノムセンター, 2. 生物研・植物領域)
- P117 RNA-seq 解析による 6 倍体コムギの同祖遺伝子間の発現パターン比較**
☆水野 信之 1, 佐藤 和広 2, 那須田 周平 1 (1. 京大院農, 2. 岡大植物研)
- P118 イネ用の新規ゲノム編集ベクターの評価およびインキュベーターを用いた作物の簡便な高密度水耕栽培法**
○黒田 昌治 1, 山口 知哉 1, 山川 博幹 1, 池永 幸子 2 (1. 農研機構・中央農研, 2. 農研機構・東北農研)
- P119 共発現性を利用したイネ栄養欠乏応答遺伝子群の機能推定**
☆竹久 妃奈子, 佐藤 豊, アントニオ バルタザール, 長村 吉晃 (生物研)
- P120 キンギョソウのトランスポゾン TAM3 の核転移酵素タンパク質において核移行を制御するシスモチーフの同定**
☆周 華, 平田 愛, 牧谷 佳世, 藤野 介延, 貴島 祐治 (北海道大学大学院 農学研究院)
- P121 イネ転移因子 *mPing* を介した転写因子発現促進ループの構築**
☆安田 加奈子 1,2, 柴山 拓司 1, 奥本 裕 1 (1. 京大・院農学, 2. 日本学術振興会特別研究員)
- P122 ペチュニアのカルコン合成酵素遺伝子のコサブレーションとエピジェネティックな表現型の復帰過程におけるシトシンメチル化の動態**
☆福本 沙弥, 河西 めぐみ, 金澤 章 (北大・院農)
- P123 コムギの葉緑体形質転換のための緑色カルの作出**
☆中村 由衣 1, 辻村 真衣 2, 辻本 壽 3, 寺地 徹 4 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大植物ゲノム科学研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研, 4. 京産大・総合生命科学)
- P124 ダイコンのグルタチオン合成酵素遺伝子 (*gsh1*) を葉緑体ゲノムに持つ組換えレタスの作出**
☆阿部 こころ 1, 寺地 徹 2, 植村 香織 2 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・総合生命科学)
- P125 *Brassica oxyrrhina* のミトコンドリアゲノム全塩基配列の決定**
☆向井 章人 1, 辻村 真衣 2, 寺地 徹 1, 山岸 博 1 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大植物ゲノム科学研究センター)

口頭発表講演方法

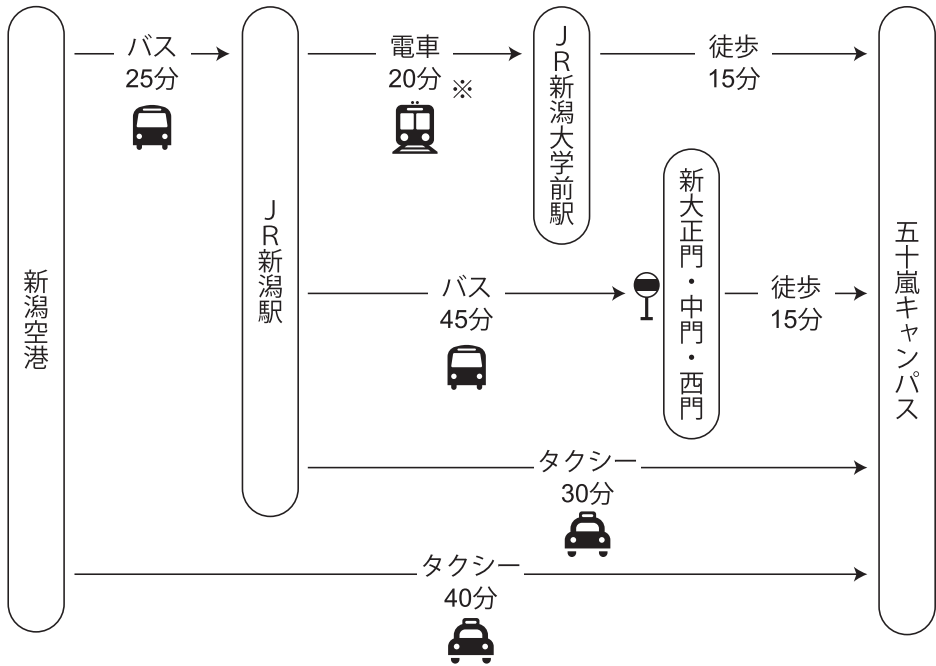
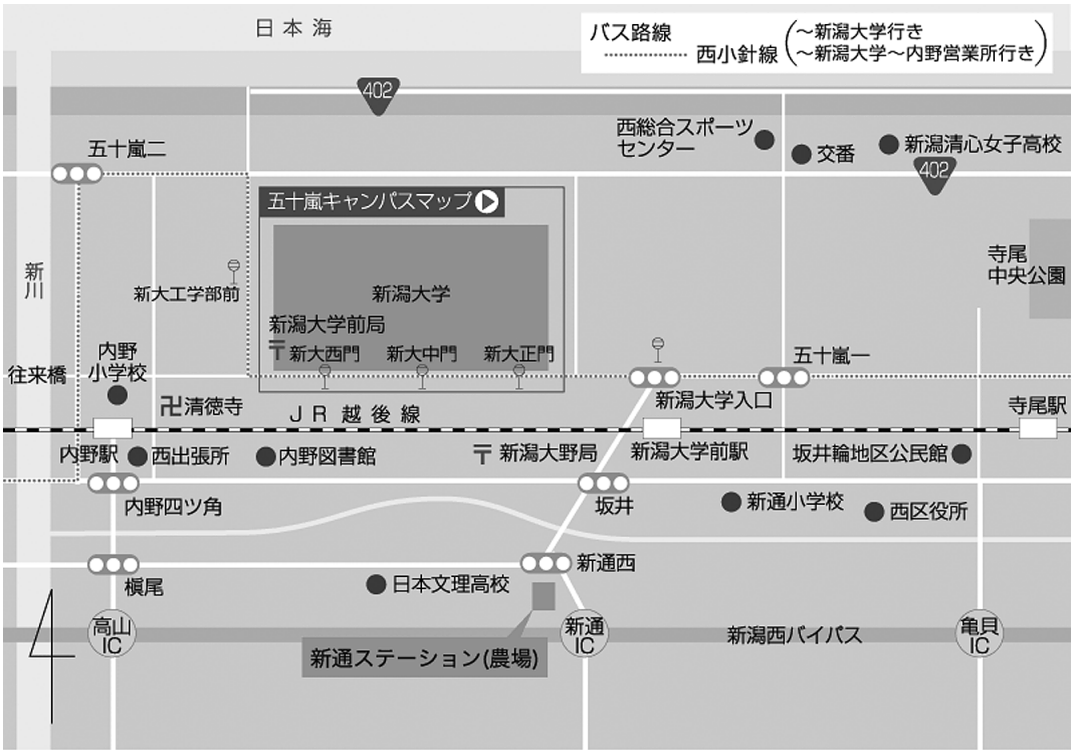
口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン（Windows XP または 7, Power Point）をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を XGA（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が D-sub15 ピン（ミニ）であることを確認してください。この形状と異なる場合、Mac をご使用になる場合は変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の交替の際に、モニターケーブルの記号（A, B, C, D）に合わせて係員がモニター切替器を操作します。発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 試写室にはスタッフが常駐しています。パソコンの設定、予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください。

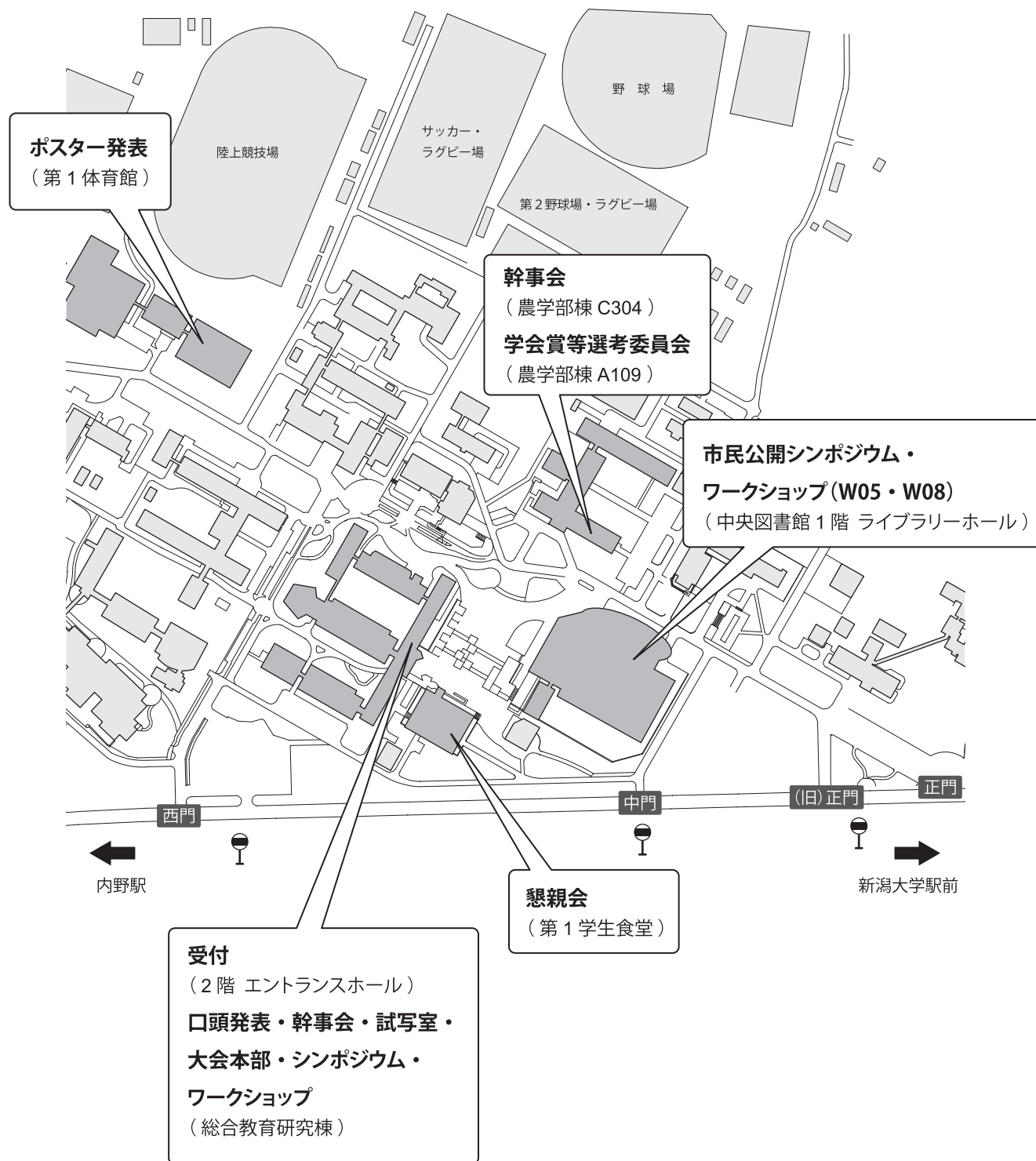
その他、ご不明の点は大会運営委員会(okazaki@agr.niigata-u.ac.jp)にお問い合わせください。

講演会場（新潟大学五十嵐キャンパス）への交通案内



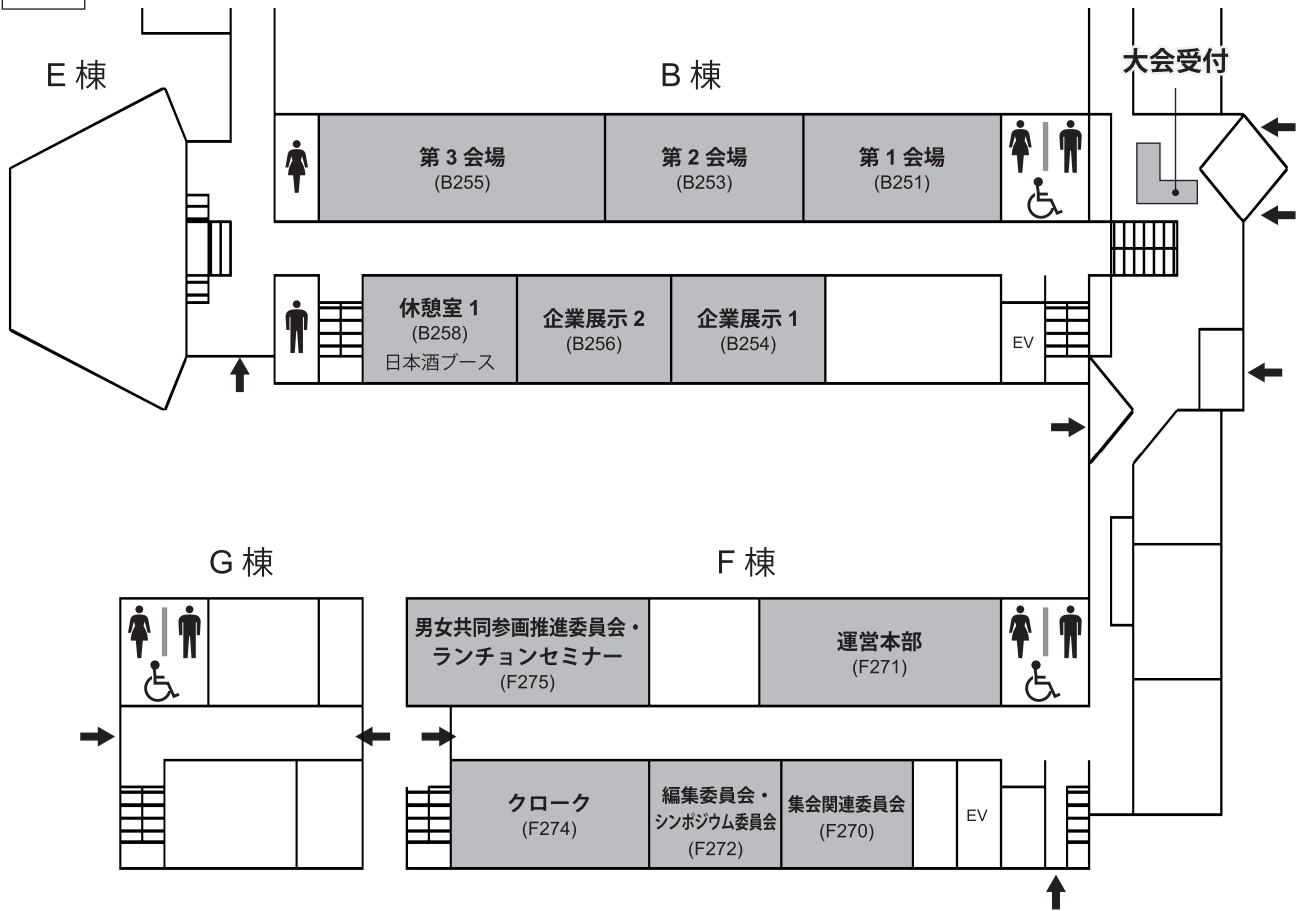
※五十嵐キャンパス西側の工学部方面へは、内野駅の方が近くなります

講演会場（新潟大学五十嵐キャンパス）案内図



講演会場案内図

2 階



3 階

